

ほととぎす(霍公鳥)「一二二」
ほのか(髣髴谷裳)「二一〇」
ほのへ(穗上爾霧相)「八八」
ほむき(穗向乃所緣)「一二四」
ホユ
ほゆる(虎可叫吼登)「一九九」
ホル(欲)
ほり(欲見)「一六四」

マ

まうら(眞浦悲毛)「一八九」
マカス
まかする(取委物)「二二三」
まがひ(散之亂爾)「一三五」
まかみのはら(眞神之原)「一九九」
まがりぢ(龍道)「二一八」
まがりのいけ(勾乃池)「一七〇」
まきたつ(眞木立)「一九九」
まきばしら(眞木柱)「一九〇」
マク(枕)
まき(枕等卷而)「二二二」
(磐根四卷乎)「八手」

マク(卷)
まき(手爾卷持而)「一五〇」
(纏而)「二二七」
まく(將)(荒卷惜毛)「一六八」
(見卷苦流思母)「二二九」
(落卷者後)「一〇三」
(まくヲ加ヘテヨムモノ)
(欲見)「一六四」
まくに(塞爲卷爾)「一〇四」
まくら(枕)「二一〇」「二二二」「二二三」
六
(草枕)「一四二」
まくらつく(枕付)「二一〇」「二二二」
マケリ
まける(卷有吾)「二二三」
まさきく(眞幸有者)「一四二」
まさし(益爲爾)「一〇九」
まし(複語尾)
ませ(塞益者)「一九七」
まし(多宜麻之)「二二二」
(爲便知之也)「一九六」
(問給麻思)「一五九」

(召賜萬旨)「一五九」
(國所知麻之島宮)「一七一」
(能杼爾加有萬思)「一九七」
(與杼爾加有益)「一九七」
(纏而見麻思乎)「九一」
(家居麻之乎)「九一」
(標結麻思乎)「一五一」
(家母有猿尾)「九一」
(花爾有猿尾)「二一〇」
(問益乎)「二一〇」
(不荒有益乎)「一七三」
(有益乎)「一六三」
(死奈麻死物乎)「八六」
(成益物乎)「一〇八」
ましじ(複語尾)
(有勝麻之自)「九四」
マジル
まじり(交而)「二二四」
マス(益)
まさ(吾許曾益目)「九二」
マス(座)
まさ(不座十方)「一七二」

まし(太布座而)「一六七」

(太布座)「一六七」
(太敷座而)「一九九」
(高知座而)「一六七」
(安定座奴)「一九九」
(磐隱座)「一九九」
(敷座國等)「一六七」
ませ(君座者)「一七四」
(座者)「二〇五」
(灰而座者)「二二三」
ますらを(益卜雄)「一一七」
(大夫)「二一〇」
(大夫之)「一一八」
(大夫跡)「一三五」
(大夫哉)「一一七」
まそゆふ(眞蘇木線)「一五七」
また(又將見鴨)「一八五」
(又將見香聞)「一四六」
(亦邊見武)「一四一」
(亦毛將相八方)「一九五」
(復將見鴨)「一四三」
まつ(松者)「一四五」

(玉松)「一一三」
(濱松)「一四一」
(結松)「一四四」
まつがえ(岸之松枝)「一四三」
マツ(待)
また(君乎者將待)「八七」「八九」
(待爾可將待)「八五」
(待爾者不待)「九〇」
まち(待爾可將待)「八五」
(待可將戀)「一五二」
(待加戀良武)「二二〇」
(待乍將有)「二二三」
まつ(吾乎待跡)「一〇八」
(妹待跡)「一〇七」
(吾待君)「二二四」
(待爾者不待)「九〇」
(仰而待爾)「一六七」
マツル(奉)

まつり(奉仕之)「一七六」
(座奉之)「一六七」
(裝束奉而)「一九九」
(高之奉而)「一九九」

マツロフ

まつろは(不奉仕)「一九九」
まで(助)(念麻低)「一九九」
(聞麻低)「一九九」
(聞惑麻低)「一九九」
(年替左右)「一八〇」
(見左右)「二二三」
(マデニ)(協流麻低爾)「一九九」
(見惑麻低爾)「一九九」
(霜乃置萬代日)「八七」
(生萬代爾)「二二八」
(及萬代)「一九六」
マドハス
まどはし(伊吹惑之)「一九九」
マドハセリ
まどはせる(迷流妹)「二〇八」
マドフ
まどふ(迷惑)「二〇一」
(聞惑麻低)「一九九」
(見惑麻低爾)「一九九」
まにまに(引者隨意)「九八」
まねく(眞根久往者)「二〇七」

(數多成塗)「一六七」
 まゆみ(信濃乃眞弓)「九六」「九七」
 まゆみのをか(眞弓乃崗)「一六七」
 (檀乃岡)「一七四」
 (檀崗)「一八二」
 マキル
 まるり(參入之)「一八六」
 マラス
 まをし(申賜者)「一九九」
 ニ
 み(實)(實不成樹)「一〇一」
 み(身)(於身副不寐者)「一九四」
 (身二副寐價牟)「二二七」
 (大御身)「一九九」
 み(海)(石見之海)「一三五」「一三八」
 (石見乃海)「一三一」
 み(回)(作日之隅回)「一七五」
 みあらか(御在香)「一六七」
 みいくさ(御軍士)「一九九」
 みいのち(御壽)「一四七」

みおも(神乃御面)「二二〇」
 みおもひ(御念)「九二」
 みかさやま(御笠山)「二三三」「二二三」
 四
 みかど(御門之人)「一九九」
 (御門之原)「一九九」
 (天津御門)「一九九」
 (常都御門)「一七四」
 (大寸御門)「一八六」
 (皇子乃御門)「一六八」
 (皇子之御門)「一九九」
 (皇子御門乎)「一九九」「一云」
 (島乃御門)「一八九」
 (島御門)「一七三」
 (吾御門)「一八三」
 みけむかふ(御食向)「一九六」
 みこ(皇子隨)「一九九」
 (皇子之命)「一六七」
 (神之皇子)「一三〇」
 (日之皇子)「一六二」「一六七」
 「一〇四」
 (日皇子)「一七三」

(皇子之宮人)「一六七」
 (皇子宮人)「一六七」「二云」
 (皇子乃御門)「一六八」
 (皇子之御門)「一九九」
 (皇子御門乎)「一九九」「一云」
 みこと(御言)(君之御言乎)「一三三」
 (御言不御問)「一六七」
 みこと(尊稱)
 (神之命)「一六七」
 (日女之命)「一六七」
 (皇子之命)「一六七」
 (孀乃命)「一九四」
 みじかゆふ(短木綿)「一五七」
 ミス(令見)
 みせ(不令見)「一九九」
 みす(令視倍吉君)「一六六」
 みすゝかる(三薦苜)「九七」
 (水薦苜)「九六」
 みたたしの(御立爲之)「一七八」「一八〇」「一八一」
 (御立之)「一八八」
 ミダル

みだり(亂而)「一九九」
 (攝入津良武香)「一三三」
 (亂有等母)「二二四」
 (勿散亂會)「一三七」
 (知里勿亂會)「一三七」「一云」
 みだれ(亂友)「一三三」
 みち(道太爾不知)「二二〇」
 (道之阿回)「一五」
 (道來人)「一三〇」
 (道之白鳴)「一五八」
 (道行人)「一〇七」
 (川瀬道)「一八」
 (此道乃)「一三一」
 (此道之)「一三八」
 (遊久道)「一三四」
 (往道)「一三二」
 (木丘開道乎)「一八五」
 (輕路乎)「二〇七」
 (行路乎)「一九三」
 (蔭履路乃)「一二五」
 ミツ(滿)
 みち(鹽滿來奈武)「一二二」

みづ(水)(水傳)「一八五」
 (天水)「一六七」
 (逝水乃)「九二」
 (進留水)「一九七」
 みづほのくに(水穗之國)「一六七」
 「一九九」
 みどりこ(綠兒)「二二三」
 (若兒)「二二〇」
 みな(御名)「一九六」「一九八」
 みな(人皆者)「一二四」
 (皆人乃)「九五」
 みなと(中乃水門)「二二〇」
 みはか(御陵奉仕流)「一五五」
 みはし(島御橋爾)「一八七」
 みみ(耳爾好似)「一八八」
 みむろとやま(三室戸山)「九四」「一云」
 みもろの(三諸之)「一五六」
 みもろのやま(將見圓山乃)「九四」
 みや(宮)
 (香來山之宮)「一九九」
 (木廬之宮)「一九六」
 (淨之宮)「一六七」

(清御原乃宮)「一六一」
 (島宮)「一七〇」「一七一」「一七二」
 「一七九」
 みやち(宮道)「一九三」
 みやで(宮出毛爲鹿)「一七五」
 みやばしら(宮柱)「一六七」
 みやびと(皇子之宮人)「一六七」
 (皇子宮人)「一六七」「一云」
 みやびを(風流士)「一六六」「一七二」
 (遊士跡)「一二六」
 (遊士爾)「一二七」
 みやま(三山毛)「一三三」
 ミユ(見)
 みえ(清爾毛不見)「一三五」
 (不見思者)「二二〇」
 (夢所見鶴)「一五〇」
 (影爾所見乍)「一四九」
 みゆき(三雪落)「一九九」
 みよしぬ(三吉野)「一三三」
 みる(深海松)「一三五」
 (深海松乃)「一三五」
 ミル(見)

み(繼而見麻思乎)「九一」
 (見武爾)「九一」云
 (還見武)「一四一」
 (妹之門將見)「一三二」
 (妹之當將見)「一三七」
 (角里將見)「一三八」
 (明日谷將見等)「一九八」
 (吾將見)「一六五」
 (後將見跡)「一四八」
 (將見鴨)「一四三」
 (見卷苦流思母)「二二九」
 (欲見吾爲君)「一六四」
 (欲見騰)「二〇七」
 (不見爾)「一三三」
 (不見在之物乎)「一七五」
 (見惑麻低爾)「一九九」云
 (去年見而之)「一一一」「一二四」
 (見都良武香)「一三三」
 (振放見乍)「一五九」「一九九」
 (見乍)「一三五」
 (見管)「一三三」
 (相見之妹)「一一一」「一二四」

(仰見之)「一六八」
 (出見之)「二〇七」
 (君之見之髮)「一二四」
 (髻髻見之事悔敷乎)「二二七」
 (外爾見之)「一七四」
 (吾一人見之)「二一〇」
 (吾二見之)「二一三」
 (於保爾見敷者)「二二九」
 (將見香)「一三九」
 (又將見鴨)「一八五」
 (將見香聞)「一四六」
 (見監鴨)「一三四」
 (人社見良目)「一三一」「一三八」
 (見良目杼母)「一四五」
 みる(天見如久)「一六八」
 (見人)「一三一」
 (鳥乎見時)「一七八」
 (見左右)「一三〇」
 みれ(今見者)「一八一」
 (奧見者)「一一〇」
 (振放見者)「一四七」
 (見者)「一九六」

(使乎見者)「二〇九」
 (吾屋乎見者)「二一六」
 (見者不恰毛)「二一八」
 (奧見者)「二一〇」
 (邊見者)「二一〇」
 (目爾雖視)「一四八」
 (雖見不厭)「一九六」
 (雖見不飽)「二一〇」
 みわ(三輪須惠)「二〇二」
 みわ(山之神)「一五七」
 みる(弓絃葉乃三井)「一一一」

ム

ム(複語尾)
 む(思奴幡武)「一三三」
 (追及武)「一一五」
 (過卒登)「一九九」
 (安良無等)「一九九」云
 (繼而毛見武爾)「九一」云
 (還見武)「一四一」
 (誰加住舞無)「一八七」
 (世武爲便)「二〇七」「二一〇」

(滿波之計武跡)「一六七」
 (所念武鴨)「一九一」
 (何禮奈牟)「一九四」云
 (鹽滿來奈武)「一一一」
 (去別南)「一五五」
 (忍金手武)「一二九」云
 (迎乎將往)「九〇」
 (迎加將行)「八五」
 (思將往)「一九六」
 (滿將行神乃御面)「二一〇」
 (待爾可將待)「八五」
 (君乎者將待將)「八七」「八九」
 (將相等)「二〇七」
 (將言爲便)「二〇七」
 (將言可聞)「九六」
 (將偲)「一九九」「二二五」
 (戀爾將沈)「一二九」
 (我戀將息)「八八」
 (將告登波)「一〇九」
 (往而毛將告)「二一〇」
 (誰將告)「一二六」
 (共將終登)「七六」

(妹乎將求山道)「二〇八」
 (將榮等)「一八三」
 (千代爾將流)「二二八」
 (又將見鴨)「一八五」
 (吾將見)「一六五」
 (妹之門將見)「一三一」
 (妹之當將見)「一三七」
 (角里將見)「一三八」
 (明日谷將見等)「一九八」
 (片戀將爲跡)「一一七」
 (將有登)「一九九」
 (待乍將有)「二二三」
 (吾不戀有乎)「一四〇」
 (むヲ加ヘテヨムモノ)
 (相時)「一四〇」
 (爲便)「一一三」
 (如是有乃)「一五一」
 (相不勝)「二二五」
 め(誰戀爾有目)「一〇二」
 (吾忘目八)「一〇一」
 (手折目杼)「一六六」
 (依目友)「九八」

(吾許會益目)「九二」
 (爲相八方)「一九五」
 (めヲ加ヘテヨムモノ)
 (酌爾雖行)「一五八」
 ムカフ(向)
 むかひ(立向之毛)「一九九」
 むかふ(立向)「二三〇」
 (肝向)「一三五」
 ムカフ(迎)
 むかへ(迎加將行)「八五」
 (迎乎將往)「九〇」
 ムク(向)
 むき(向來)「二一六」
 ムス(生)
 むす(蘿生萬代爾)「二二八」
 むすびまつ(結松)「一四四」
 ムスブ
 むすび(引結)「一四一」
 (將結)「一四三」
 ムスベリ
 むすべる(君之結有)「一四六」
 むた(共)(風之共)「一九九」

ムル (浪之共)「一三一」「一三八」

むれ(群居乍)「一七七」

むろかみやま(室上山)「一三五」「一九

メ

め(目爾者)「一四八」

め(目)(日之目毛)「一九九」

めぐと(目辭毛)「一九六」

メス

めし(喚賜而)「一九〇」

(召賜萬旨)「一五九」

(召賜良之)「一五九」

めす(召言毛無)「一八四」

メス

めし(所念食而)「一九九」

めづらしみ(益目頼樂)「一九六」

モ

も(藻)(玉藻)「一一一」「一三一」「一

三五」「一三八」「一九

四」「一九六」「二一〇」

(玉藻成)「一三一」「一三五」

(奥津藻毛)「一六一」

(川藻)「一九六」

も(裳)(玉藻)「一九四」

も(助詞)(乾時文無)「一五九」

(由縁母無)「一六七」

(脱時毛無)「一五〇」

(息時毛無)「一七七」

(召言毛無)「一八四」

(生跡毛無)「一一二」

(生刀毛無)「一一五」「一二七」

(道行人毛)「二〇七」

(御門之人毛)「一九九」

(吾母)「二二七」

(念有吾毛)「一三五」

(月牟離而)「一六一」

(檀乃岡毛)「一七四」

(水母能杼爾賀有萬思)「一九七」

(住鳥毛荒備勿行)「一八〇」

(夜床母荒良無)「一九四」

(小角之音母)「一九九」

(音母不所聞)「二〇七」

(人音毛不爲者)「一八九」

(情毛不在)「一九六」

(情毛不解)「二四四」

(目辭毛絶奴)「一九六」

(憶毛未盡者)「一九九」

(嘆毛未過爾)「一九九」

(立向之毛)「一九九」

(妻毛有者)「二二二」

(君毛不有爾)「一五四」

(君毛不有爾)「一六三」「一六四」

(家母有猿尾)「九一」

(情毛有八)「二〇七」

(三山毛清爾)「一三三」

(島乎母)「一八〇」

(妹之家毛)「九一」

(山毛越來奴)「一三一」「一三八」

(日之目毛不令見)「一九九」

(燃火物取而)「一六〇」

(日月毛不知)「二〇〇」

(宮出毛爲鹿)「一七五」

(伊勢能國爾母)「一六三」

(荷之緒爾毛)「一〇〇」

(清爾毛不見)「一三五」

(木間從文)「一三四」

(幾毛不有)「一三五」

(昨日毛)「一八四」

(今日毛)「一八四」

(後毛將相等)「二〇七」

(如是毛安良無等)「一九九」云

(亦毛將相八方)「一九五」

(須臾毛)「一一九」

(東間毛吾忘目八)「一一〇」

(已伎太雲繁荒有可)「一一三」

(已伎太久母)「二三四」

(氣田敷藻)「一九四」

(懼母定賜而)「一九九」

(挂文忌之伎鴨)「一九九」

(言久母綾爾畏伎)「一九九」

(繼而毛見武爾)「九一」云

(來毛問益乎)「二一〇」

(在管裳)「八七」

(音耳母)「一九六」

(名耳母毛)「一九六」

(髣髴谷裳)「二一〇」

(然之毛將有)「一九九」

(所已乎之毛)「一九六」云

(其乎霜)「二〇四」

(島宮婆母)「一七一」

(畫者母)「一五五」

(畫波毛)「二〇四」

(畫羽裳)「二一〇」

(夜者毛)「一五五」

(夜羽毛)「二〇四」

(夜者裳)「二一〇」

(玉藻毛叙)「一九六」

(川藻毛叙)「一九六」

(吉雲會無寸)「二一〇」

(好雲叙無)「二二三」

(吾者毛也)「九五」

(明日毛鴨)「一五九」

(今日毛鴨)「一五九」

(悲毛)「一八三」「一八六」

(眞浦悲毛)「一八九」

(苦流思母)「二二九」

(不恰毛)「二二八」

(吾名之惜毛)「九三」

(隱良久惜毛)「一六九」

(荒卷惜毛)「一六八」

(行方不知毛)「一六七」

(山道不知母)「二〇八」

(鎖目金津毛)「一八〇」

(もヲ加ヘテヨムモノ)

(相縁無)「一一三」

(所由無)「一八七」

(千重之一隔)「二〇七」

(相不勝)「二二五」

モシ

もく(木丘開)「一八五」

もころ(玉藻乃如許呂)「一九六」

モタス

もちし(取持之)「一九九」

もちつきの(望月乃)「一六七」

(三五月)「一九六」

モツ

もち(持而)「一一三」

(取持而)「一一〇」「二一〇」

(卷持而)「一五〇」

(腋挾持)「二一〇」
 (脅挾持)「二二三」
 モテリ
 もてる(取持流)「一九九」
 もとな(本名言)「二三〇」
 モトホル
 もとほり(伊波比廻)「一九九」
 モトム
 もとめ(將求山道)「二〇八」
 もとゆひ(吾髮結乃)「一一八」
 もの(物乎會念)「二二五」
 (物念瘦奴)「二二三」
 (取與物之無者)「二一〇」
 (取委物之無者)「二二三」
 ものを(死奈麻死物乎)「八六」
 (成益物乎)「二〇八」
 モフ(思)
 もふ(吾者妹思)「二三三」
 (吾孤悲念乎)「二〇二」
 もへ(深目手思騰)「一三五」
 もみぢ(山之黃葉乎)「一五九」
 (黃葉乎茂)「二〇八」

もみぢば(落黃葉)「一三七」
 (黃葉)「一九六」「二〇九」
 もみちばの(黃葉乃)「一三五」「二〇七」
 ももえつきのき(百兄槻木)「二二三」
 ももしきの(百磯城乃)「一五五」
 モユ
 もゆる(蜻火之燎流荒野)「二二〇」
 (燎流荒野)「二二三」
 (燎火乎)「二三〇」
 (燃火物)「一六〇」
 もり(哭澤之神社)「二〇二」
 モル
 もる(椎之葉爾盛)「一四二」
 (箭爾盛飯)「一四二」
 もろびと(諸人之)「一九九」
 (諸人)「一九九」云

(大夫哉片戀將爲跡)「一二七」
 (蓋哉鳴之)「一一二」
 (嫗爾爲而也)「二二九」
 (泣乍在而哉)「一五五」
 (人爾有吾哉)「一六五」
 (相屋常念而)「一九四」
 (背賜哉)「一九六」
 (忘賜哉)「一九六」
 (有八等)「二〇七」
 (吾忘目八)「二一〇」
 (爲便知之也)「一九六」
 (不言也)「一六〇」
 (過去計良受也)「二二二」
 (萬代爾過半登念哉)「一九九」
 (公相哉登)「一九四」云
 (やも)(念八方)「一九八」
 (不言八方)「二二四」
 (將相八方)「一九五」
 や(間投助詞)
 (恐也御陵)「一五五」
 (天飛也輕路者)「二〇七」
 (石見乃也)「一三三」

(吾者毛也)「九五」
 (やし)(早敷屋師)「一三八」
 (早布屋師)「一九六」
 (能咲八師)「一三一」
 (吉咲八師)「一三八」
 (縱畫屋師)「一三一」
 (縱惠夜思)「一三八」
 やかみのやま(屋上乃山)「一三五」
 ヤク
 やく(春野燒火)「一九九」
 (春野燒)「二三〇」
 ヤス
 やせ(物念瘦奴)「二二三」
 やすみ(覆乎安美)「九三」
 やすみ(安見兒)「九五」
 やすみし(八隅知之)「一五二」
 五五「一五九」「一六二」「一九九」
 (安見知之)「二〇四」
 やそくま(八十隈)「一三一」「一三八」
 やちまた(八衢爾)「一二五」
 やど(屋戸不借)「一二六」「一二七」
 ヤハス

やはせ(人乎和爲跡)「一九九」
 やへ(八重搔別而)「一六七」
 やへぐも(八重雲)「一六七」云
 やほよろづ(八百萬)「一六七」
 やま(山毛)「一三一」「一三八」
 (山之黃葉)「一五九」
 (山之四付)「一〇七」
 (山之四附)「一〇七」「一〇八」
 (山多都禰)「八五」
 (山爾)「一五四」
 (其山乎)「一五九」
 (三山毛)「一三三」
 (靡此山)「一三一」「一三八」
 (高山之)「八六」
 (秋山)「一三七」「一〇八」
 (秋山之)「九二」
 (秋山乎)「一〇六」
 (畝傍乃山)「二〇七」
 (佐美乃山)「二二二」
 (羽易乃山)「二一〇」
 (羽易山)「二二三」
 (引手之山)「二三」

(將見圓山)「九四」
 (屋上乃山)「一三五」
 (渡乃山)「一三五」
 (鴨山)「二三三」
 (神山)「一五七」
 (二上山)「一六五」
 やましみづ(山清水)「一五八」
 やましな(山科)「一五五」
 やまたづの(山多豆乃)「九〇」
 やまぢ(山道)「二〇八」
 (山路)「二〇八」云「二二五」
 (山徑)「一一二」
 やまと(山跡有)「九一」
 (倭邊遺登)「一〇五」
 やまぶき(山振)「一五八」
 やまべまそゆふ(山邊眞蘇木綿)
 「一五七」
 ヤム
 やま(我戀將息)「八八」
 (不止行者)「二〇七」
 (不止出見之)「二〇七」
 やむ(念息登母)「一四九」

ヤル (息時毛無)「一七七」

やる(倭邊遺登)「一〇五」
(遣悶流情)「一九六」
(遣悶流)「二〇七」

ユ

ゆ(助詞)(齊宮從)「一九九」
(百濟之原從)「一九九」
(中乃水門從)「二二〇」
(野邊從遊久道)「二三四」
(木間從文)「二三四」
ゆ(複語尾)(所哭)「二三〇」
ゆき(雪之推)「一〇四」
(零雪者)「二〇三」
ゆき(行)(君之行)「八五」「九〇」
ユク(行)
ゆか(行者)「九三」「一〇七」
(往者)「二〇七」
(迎加將行)「八五」
(滿將行)「二二〇」
(迎乎將往)「九〇」

(思將往)「一九六」
(酌爾雖行)「一五八」
(似之不去者)「二〇七」
ゆき(彼往)「一九六」
(此去)「一九六」
(行過難寸)「一〇六」
(去別南)「一五五」
(往而)「二二〇」
(荒勿行)「一七二」「一八〇」
ゆく(鳴渡遊久)「一一一」
(星離去)「一六一」
(待宿爲爾往)「一七六」
(遊久道)「二三四」
(往道)「二二二」
(行路乎)「一九三」
(行船乃)「二二〇」
(道行人)「二〇七」
(逝水乃)「九二」
(逝瀨之早見)「一一九」
(落去奈倍爾)「二〇九」
(晚去之如)「二〇七」
ゆけ(往者)「二二二」

(入去者)「一八八」
(二人行村)「一〇六」
ゆくとりの(去鳥之)「一九九」
ゆくへ(行方)「一六七」
(去方)「二〇一」
(歸邊)「一六七」云
ゆくゆくと(由久遊久登)「二三〇」
ゆづるは(弓絃葉乃)「一一一」
ゆはず(弓波受)「一九九」
ゆふ(木綿)(眞蘇木綿)「一五七」
(短木綿)「一五七」
ユフ(結)
ゆは(標結麻思乎)「一五一」
ゆふ(山爾標結)「一五四」
ゆへ(標結)「一一五」
ゆふぎり(夕霧)「一九四」「二二七」
ゆふされば
(暮去者)「二二二」「一五九」
(夕去者)「一三八」
ゆふづつ(夕星之)「一九六」
ゆふのはやし(由布乃林)「一九九」
一云

ゆふばなの(木綿花乃)「一九九」
ゆふべ(夕)「二二七」

(暮爾)「一九九」

ゆふみや(夕宮乎)「一九六」

ゆみ(弓)「一九九」

(梓弓)「九八」「九九」

ユユシ

ゆゆしき(忌之伎鴨)「一九九」

ゆゆしけれ(由遊志計禮杼母)「一九九」

九「二云

ゆる(所虛故)「一九四」

(其故)「一六七」「一九六」

(不相君故)「一九四」

(君故爾)「二〇〇」

(人能兒故爾)「二二二」

(如此耳故爾)「一五七」

ヨ

よ(夜渡月)「一六九」

(夜之盡)「一五五」「二〇四」

(伎賊乃夜)「一五〇」

(不寐夜)「一五六」

よ(世)(已母世爾)「一一六」

(千代)「一八三」「二二八」

(萬代)「一七一」「一九六」「一九九」

九

よけく(吉雲會無寸)「二二〇」

(好雲叙無)「二二三」

ヨサス

よさし(任賜者)「一九九」

よし(因)(相因乎無見)「二二〇」

(相縁)「二二三」

ヨシ

よく(耳爾好似)「二二八」

よし(縦)(縦念息登母)「一四九」

(縦畫屋師)「二三一」

(縦惠夜思)「二三八」

(能啖八師)「二三一」

よし(助詞)(波之伎餘思)「二二二」

一云

(朝毛吉)「一九九」

(玉藻吉)「二二〇」

よしぬがは(芳野河)「一一九」

よそ(外爾見之)「一七四」

ヨソフ

よそひ(裝束奉而)「一九九」

(立儀足)「一五八」

よど(與杼爾加)「一九七」云

よど(夜床)「一九四」

ヨドム

よどむ(不通事無)「一一九」

よなき(夜鳴變布)「一九二」

よなばり(吉隠)「二〇三」

よのなか(世間)「二二〇」

(世中)「二二三」

よひ(夕羽振)「二三一」

ヨブ

よび(喚而)「二〇七」

よも(四方之人)「一六七」

より(助)(自雲間)「一三五」

(木際從)「一三三」「一三九」

(三井能上從)「一一一」

(御念從者)「九二」

(從明日者)「一六五」

よりあひ(依相之極)「一六七」

よる(夜)(夜者)「一二三」
(夜者毛)「一五五」
(夜羽毛)「二〇四」
(夜者裳)「二一〇」
(晝夜登不云行路)「一九三」

ヨル

よら(依目友)「九八」
より(彼依)「一三八」「一九四」
(此依)「一三一」「一三八」「一
九四」
(彼縁)「一三一」
(依宿之妹)「一三一」
(自伏君)「一一〇」
(縁來玉乎)「二二六」
(君爾因奈名)「一一四」
よる(來依荒磯)「二二二」
よれ(風社來縁)「一三一」
(風己曾來依)「一三八」
(浪社來縁)「一三一」
(浪己曾來縁)「一三八」
ヨレリ
よれる(穗向乃所縁)「一一四」

ヨロシ
よろしき(宜君)「一九六」
よろづたび(萬段)「一三一」「一三八」
よろづよ(萬代)「一七一」「一九六」
「一九九」

ラ

ら(等)(過去子等我)「二二七」
(志我津子等)「二二八」
(妻等者)「二二〇」
らし
(問賜良志)「一五九」
(召賜良之)「一五九」
ラム
らむ(松者知良武)「一四五」
(志怒布良武)「一三一」
(寐良武)「二一七」
(荒良無)「一九四」
(將嘆)「一三八」
(戀良武鳥者)「一一一」
(待加戀良武)「二二〇」
(搔入津良武香)「二二三」

ワ

わが
(連體格)(吾大王)「一六一」「一九
九」
(我大王)「一五九」
(吾王)「一六七」「一九七」「一九
八」「二〇四」
(我王)「二〇一」
(吾日皇子)「一七三」
(我日皇子)「一七一」
(標結吾勢)「一一五」
(足痛吾勢)「一二八」
(戀痛吾弟)「一三〇」

(吾勢枯乎)「一〇五」
(吾孀乃兒我)「一三八」
(吾崗之)「一〇四」
(吾里爾)「一〇三」
(吾御門)「一八三」
(吾屋)「二一六」
(吾里髮)「八七」「八九」
(吾髮結)「一一八」
(吾名)「九三」
(吾戀將息)「八八」
(主格)(吾引者)「九六」
(吾聞之)「二二八」
(吾立聞者)「二〇七」
(吾立所需之)「一〇五」
(吾榜來者)「二二〇」
(吾待君)「二二四」
(吾振袖乎)「一三九」
(我振袖)「一三三」
(吾袂振乎)「一三四」
(吾戀君)「一五〇」
(吾戀千重之)「一〇七」
(吾不戀有乎)「一四〇」

(吾戀流)「二一〇」

(吾戀流其騰)「一一一」
(吾宿之)「二一〇」
(靡吾宿之)「一三八」
(二人吾宿之)「二二三」
(吾二人宿之)「一〇九」
(吾將見)「一六五」
(吾二人見之)「二二〇」
(吾二見之)「一一三」
(吾爲君)「一六四」
(吾等哭淚)「一九七」
わかくさの(若草乃)「一五三」
(若草)「二二七」
ワカル
わかれ(別來禮婆)「一三三」
(別之來者)「一三五」
(去別南)「一五五」
ワキバサム
わきばさみ(脇挾持)「二一〇」
(脅挾持)「二二三」
わぎもち(吾妹子之)「一〇七」「一一
〇」「一一三」

ワク

(吾妹子與)「二一〇」「二二三」
(吾妹兒)「一〇七」
(吾妹兒爾)「二一〇」
ワケ
わけ(八重搔別而)「一六七」
(八重雲別而)「一六七」云
わごおほきみ(和期大王)「一五五」
(吾期大王)「一五二」
わざ(行事)(強作留行事乎)「九七」
わがみがはら(和射見我原)「一九九」
わしりて(趁出乃)「二一〇」
ワスラユ
わすらえ(不所忘鴨)「一四九」
(不所忘)「一九八」云
ワスル
わすれ(吾忘目八)「一一〇」
(忘賜哉)「一九六」
(御名忘世奴)「一九八」
ワタス
わたし(四我良美渡之)「一九七」
(石橋渡)「一九六」
わたす(打橋渡)「一九六」

わたつ(和多豆乃)「一三一」
 わたらひ(渡會)「一九九」
 ワタラフ
 わたらふ(渡相月乃)「一三五」
 わたりのやま(渡乃山)「一三五」
 ワタル
 わたら(未渡朝川渡)「一一六」
 (不渡而)「一三〇」
 わたり(鳴渡遊久)「一一一」
 わたる(朝川渡)「一一六」
 (度日乃)「二〇七」
 (夜渡月之)「一六九」
 (伊卷渡等)「一九九」
 (戀渡鴨)「二〇〇」
 わたれ(雖度)「二一四」
 (立渡禮)「二二五」
 わらは(手童兒)「二一九」
 われ(吾)「二二六」「三三〇」
 (吾立所沾)「一〇七」
 (吾忘目八)「一一〇」
 (吾乎)「二一六」
 (吾乎鴨)「三三三」

(吾者)「一二六」「二二七」「三三三」
 (吾者毛也)「九五」
 (吾母)「二一七」
 (念有吾毛)「一三五」
 (令還吾會)「二二七」
 (吾許會)「九二」
 (人爾有吾哉)「一六五」
 牛
 むかひのをか(猪養乃岡)「二〇三」
 牛ル(居)
 ゐ(反居者)「一八七」
 (臥居雖嘆)「二〇四」
 (居明而)「八九」
 (離居而)「一五〇」
 (放居而)「一五〇」
 (下座而)「一八八」
 (遺居而)「一一五」
 (群居乍)「一七七」

工

工(助)縦惠夜思「一三八」
 (能吟八師)「一三一」
 (吉吟八師)「一三八」
 (縦畫屋師)「一三一」
 ヲ
 を(緒)荷之緒爾毛「一〇〇」
 (強作留行事)「九七」
 を(格助詞)人乎和爲跡「一九九」
 (妹乎置而)「一一二」
 (妹乎將求)「一〇八」
 (依宿之妹乎)「一三一」
 (靡宿之兒乎)「一三五」
 (吾勢枯乎倭遣登)「一〇五」
 (君乎置而)「二二七」
 (御軍士乎喚賜而)「一九九」
 (御軍士乎安騰毛比賜)「一九九」
 (使乎見者)「二〇九」
 (吾乎待跡)「一〇八」
 (吾乎還利)「二二六」
 (妹之光儀乎)「二二九」
 (吾袂振乎)「一三四」

(吾振袖乎)「一三九」
 (我振袖乎)「三三一」
 (妹之手本乎)「三三一」「二云」「三八」
 (君之御言乎)「一一三」
 (後心乎知勝奴鴨)「九八」
 (後心乎知人會引)「九九」
 (世間乎背之不得者)「二一〇」
 (去方乎不知)「二〇一」
 (長命乎)「二一七」
 (馬醉木乎手折目杼)「一六六」
 (子松之字禮乎)「一四六」
 (濱松之枝乎)「一四一」
 (黃葉乎)「一五九」
 (緣來玉乎)「二二六」
 (毛許呂裳遠)「一九一」
 (笥爾盛飯乎)「一四二」
 (燎火乎)「一三〇」
 (天雲乎)「一九九」
 (國乎治跡)「一九九」
 (食國乎定賜等)「一九九」
 (水穗之國乎)「一六七」「一九九」

(其山乎振放見乍)「一五九」
 (秋山乎)「一〇六」
 (二上山乎)「一六五」
 (島乎見時)「一七八」
 (島之荒磯乎)「一八一」
 (荒磯乎)「二二二」
 (海邊乎指而)「一三一」「一三八」
 (濱邊乎枕爾爲而)「二一〇」
 (角乃浦回乎)「一三一」
 (木丘開道乎)「一八五」
 (作日之隅回乎)「一七五」
 (石門乎開)「一六七」
 (妹之當乎)「一三六」
 (吾屋乎見者)「二一六」
 (御在香乎)「一六七」
 (朝宮乎)「一九六」
 (夕宮乎)「一九六」
 (木廳之宮乎)「一九六」
 (木上宮乎)「一九九」
 (大殿乎)「一九九」
 (天津御門乎)「一九九」
 (大寸御門乎)「一八六」

(皇子之御門乎)「一九九」
 (皇子御門乎)「一九九」二云
 (形見何此焉)「一九六」
 (淡海乃海乎)「一五三」
 (山徑乎往者)「二二二」
 (行路乎)「一九三」
 (木旗能上乎)「一四八」
 (此年已呂乎)「一九二」
 (戀乎太爾)「二二九」二云
 (柔膚尙乎)「一九四」
 (哭耳呼)「一五五」
 (聲耳乎)「二〇七」
 (天乎波)「一六七」
 (君乎者將待)「八七」
 (君乎者)「八九」
 (島乎母)「一八〇」
 (物乎會念)「一二五」
 (吾乎鴨)「三三三」
 (所已乎之毛)「一九六」二云
 (其乎霜)「二〇四」
 をヲ加ヘテヨムモノ
 (大名兒)「一一〇」

(世中背)「二二三」
 (衾路引出山)「二二五」
 (妹置而)「二二五」
 (川瀬道見者)「二二八」
 を(間投助詞)
 (津乃浦乎無美)「一三八」
 (爲便乎無見)「二〇七」
 (相因乎無見)「二一〇」
 (人目乎多見)「二〇七」
 (覆乎安美)「九三」
 (心乎痛)「一三五」
 (黃葉乎茂)「二〇八」
 (足搔乎速)「一三六」
 (海乎恐)「二一〇」
 (人事乎)「一一六」
 (迎乎將往)「九〇」
 (衾道乎引手之山)「二二二」
 (悔歎乎)「二二七」
 (吾孤悲念乎)「一〇二」
 (吾者聞流乎)「二二六」
 (問益乎)「二一〇」
 (結麻思乎)「一五一」

(繼而見麻思乎)「九一」
 (家母有猿尾)「九一」
 (花爾有猿尾)「二一〇」
 (有益乎)「一六三」
 (家居麻之乎)「九一」云
 (不荒有益乎)「一七三」
 (死奈麻死物乎)「八六」
 (成益物乎)「一〇八」
 をか(吾崗之)「一〇四」
 (眞弓乃崗)「一六七」
 (檀乃岡)「一七四」
 (猪養乃岡)「二〇三」
 をかべ(佐太乃岡邊爾)「一七七」
 (佐田乃岡邊爾)「一七九」
 ナサム(治)
 をさめ(治賜)「一九九」
 (國乎治跡)「一九九」
 ナシ(惜)(吾名之惜毛)「九三」
 (荒卷惜毛)「一六八」
 (隱良久惜毛)「一六九」
 をしけ(雖惜)「一三五」

をすくに(食國)「一六七」云「一九
 九」
 をち(越乃大野)「一九四」
 をち(彼此之)「二一〇」
 をちかた(彼方野邊爾)「二一〇」
 をちぬ(越野)「一九五」
 (乎知野)「一九五」云
 をのこじもの(男自物)「二二三」
 ナフ
 をへ(共將終登)「一七六」
 ナリ(居)
 をら(家居麻之乎)「九一」云
 をれ(念居可)「二二七」
 ナル(折)
 をり(花折揮頭)「一九六」
 (棍引折而)「二一〇」
 ナラレリ
 ををれる(生乎爲禮流)「一九六」

漢字索引

一部

一(ヒト)一日者 192
 千重之一隔毛 207
 三(ミ) 三室戸山 94 或本
 三薦刈 97
 三井能上 111
 三吉野乃 115
 三山毛清爾 155
 三諸之 156
 三雪落 199
 三輪須惠 202
 三笠山 254
 (三五月)(モチツキ)(三五)月
 上(ウヘ)上池有 196
 木旗能上乎 172
 荒磯乃上爾 151
 荒磯之上爾 158

三井能上從 111
 (ノヘ)穗上爾霧相 88
 野上乃字波疑 221
 木上宮乎 199
 (カミ)上瀬爾 194
 上瀬 196
 屋上乃山乃 135
 室上山 155 一云
 二上山乎 165
 (アガリ)神上 167
 上座奴 167
 (ノボル)指上日女之命 167 一云
 下(シタ)天下 162 167 167 199 199
 樹下隠 92
 五百重之下 205
 下部留妹 217
 (シモ)下瀬 194 196
 (オリ)島爾下座而 188
 (クダシ)神下座奉之 167

不

(フ)不破山越而 199
 (ジ)待爾者不待 90
 (ズ)屋戸不借 126 127
 雖見不厭 196
 池爾不潛 170
 不引爲而 172
 君不座十方 97
 妹爾不相而 125
 夜晝登不云 195
 不言八面 160
 有登不言八方 224
 御言不御問 167
 不止行者 207
 不止出見之 207
 行方不知毛 197
 山道不知母 208
 道太爾不知 220
 不奉仕立向之毛 199

瀬者不渡而
音母不所聞
情毛不解
日之目毛不令見
佐不寐者
名耳毛不絶
清爾毛不見
幾毛不有
情毛不在
戀乍不有者
戀管不有者
時不在過子等我
(ナ) 君毛不有國
(ナク) 君毛不有爾
不有爾
在常不言爾
(ニ) 歸邊不知爾爲
世武爲便不知爾
日月毛不知戀渡鴨
去方乎不知舍人者
迷惑
爲便不知

213 201 207 210 167 166 164 165 154 217 115 86 196 135 135 196 94 199 144 207 150 120 一云

(ヌ) 吾乎鴨不知等妹之
雖見不飽
不相君故
直爾不相香裳
飽不足香裳
實不成樹爾波
不成樹別爾
不奉仕國乎
入不勝鴨
不寐夜叙多
不見思者
比來不見爾
不所忘鴨
御名不所忘
比來不見爾
人社不知
不飽鴨
似之不去者
人音毛不爲者
於身副不寐者
神爾不勝者
佐母良比不得者

199 150 194 189 207 179 145 125 198 149 125 210 156 186 199 101 101 204 148 194 220 一云

世間乎背之不得者
世中背不得者
聞而有不得者
有不得者
(サラ) (不・有)
吾不戀有牟
鳥御門者不荒有益乎
(ザリ) (不・有)
不生有之草
(不・在)
不見在之物乎
(ザル) (不・有)
不成有者
(不恰) (サビ)
浦不恰晚之
(サブシ)
不恰彌可
見者不恰毛
(不樂) (サビ)
浦不樂晚之
(不飲) (イナ)

210 218 217 215 102 175 181 175 140 207 215 207 或本

不欲常將言可聞
(不通) (ヨトム)
不通事無
(不勝) (カネテム)
相不勝
(猶預不定) (タユタフ)
猶預不定見者

96 119 225 196 207 210

世
(セ) 世武爲便不知爾
御名爾懸世流
奈世流君香聞
御名忘世奴
所知食世者
伊座世者
(弟世) (イロセ) 弟世登吾
將見
(ヨ) 已母世爾
世間乎
世中
丘 (ク)
木丘開道乎
且今日且今日

175 167 198 222 196 207 210 155 116 210 213 185 224

中 (ナカ) 野中爾
世中
中之水門從

144 215 220

丹 (ニ) 常丹跡君之
丹生乃河

206 150

乃 (ノ) 淺香乃浦爾
明日香乃河
明日香乃真神之原
吾妻乃國
淡海乃海
石見乃海
宇陀乃大野
畝火乃山
清御原乃宮
幸乃崎有

121 194 196 196 199 153 151 191 207 162 155 199 206 150

佐太乃岡邊
佐田乃岡邊
佐美乃山
四賀乃辛崎
島乃御門
角乃浦回
津乃浦
丹生乃河
羽易乃山
引手乃山
勾乃池之
眞弓乃崗
檀乃岡
屋上乃山乃自雲間
渡相月
渡乃山
猪養乃岡
越乃大野
葦原乃水穗之圖
磐代乃岸之松枝
磐代乃小松乃宇禮
磐代乃野中

177 187 192 179 221 152 189 151 158 131 139 210 210 150 169 167 170 174 135 155 205 194 167 143 146 144

磐白乃濱松之枝 141
 石見之海乃言佐敵
 久辛乃崎 155
 打歌山乃木際 159
 神岳乃山之黃葉 159
 信濃乃真弓 96
 住吉乃淺香乃浦 121
 中乃水門 220
 柔田津乃 138
 埴安乃池之堤 201
 植安乃御門之原 199
 將見圓山乃狹名葛 94
 三芳野乃玉枝之枝 115
 山科乃鏡山 155
 弓絃葉乃三井 111
 和射見我原乃行宮 199
 和多豆乃 151
 渡會乃齊宮 199
 高角山乃木間 154
 三室戶山乃 94 或本
 大原乃 103
 狹岑之島乃荒磯面 220

東乃多藝御門 184
 東乃大寸御門 186
 背友乃國之 199
 冬乃林 199
 秋乃月夜 211
 伎賊乃夜 150
 神乃御面 220
 吾孀乃兒 138
 東人乃 100
 孀乃命乃多田名附
 柔膚 194
 荒磯乃上 151
 大王乃御壽 147
 吾期大王乃大御船 152
 吾大王乃所聞見爲 199
 吾王乃形見何 196
 吾王乃立者 196
 皇子乃御門 168
 皇子之命乃天下所 199
 知食世者 167
 我日皇子乃萬代爾 171
 吾日皇子乃伊座世 171

者
 磯乃浦回之 175
 蔭履路乃 125
 已知基智乃枝之 210
 野上乃宇波疑 221
 此道乃八十隈 151
 野邊乃秋芽子 251
 石見乃也高角山 255
 飼之鷹乃兒 182
 白妙乃 199
 敷妙乃袖 135
 敷妙乃衣袖 135
 敷妙乃枕 230
 色妙乃枕 222
 布袴乃手枕 217
 荷向篋乃荷之緒 100
 笛乃音波 199
 弓波受乃驟 199
 水乃與杼爾加有益 197
 小角乃音 199
 鬼乃益下雄 117
 何時邊乃方 88

葦若未乃足痛吾勢 128
 刈草乃東間 110
 宇都會見乃人爾有 165
 吾哉 165
 荒妙乃衣之袖 159
 神風乃伊勢能國 162
 青旗乃木旗 148
 足日木乃山 107
 神樂浪乃大山守 154
 玉垂乃越 194
 露霜乃置而之來者 128
 奴婆珠乃吾黑髮 89
 烏玉乃夜床 194
 延都多乃別之來者 155
 久堅乃天 168
 久堅乃天宮爾 204
 深海松乃深目手 125
 百磯城乃大宮人 155
 山多豆乃迎乎將往 90
 若草乃孀 153
 朝露乃如也 217
 多和郎波乃如 129
 一云

夕霧乃如也 217
 大雪乃亂而來禮 199
 夏草乃念之萎而 196
 隱沼乃 201
 霜乃置萬代日 87
 使乃言者 207
 露霜乃 158
 照月乃雲隱如 207
 夏草乃 158
 浪音乃茂濱邊 220
 柰用竹乃騰遠依子 217
 等 217
 春野燒火乃 199
 穗向乃所緣 114
 道來人乃泣淚云々 230
 若兒乃 210
 皆人乃得難爾爲云 95
 吾髮結乃漬而奴禮 118
 計禮 118
 望月乃滿波之計武 167
 黃葉乃過伊去等 207
 黃葉之散之亂爾 135

之

(刀)?
 (ト)如有乃 151
 (シ)(爲)木上宮乎常宮等 199
 高之奉而 199
 (用言ノ語尾)(形)望月乃 167
 滿波之計武跡 151
 波之伎余思 199
 忌之伎鴨 220
 名細之 210
 氣衝明之 215
 息衝明之 210
 朝立伊麻之豆 210
 浦不樂晚之 210
 浦不恰晚之 215

伊吹惑之 199
 四我良美渡之 197
 (複サ四)弓取持之 199
 大刀取帶之 199
 (キシシカ)宇都會臣跡念之時 196
 宇都會臣等念之 210
 念之時 210
 念之妹 215
 幸之宇陀之大野 191
 飼之鷹乃兒 182
 吾聞之耳 128
 遊賜之御食向木廳 196
 之宮乎 176
 奉仕之情違奴 112
 蓋哉鳴之 207
 名延之妹 167
 神分分之時 207
 神下座奉之高照日 167
 之皇子 167
 千遍參入之東乃大寸御門 196

立向之毛 199
 袖易之君 195
 我二人宿之 109
 二人吾宿之枕付 210
 孀屋之內 210
 一吾宿之枕付孀屋內 215
 靡吾宿之敷妙之妹之手本 158
 靡之兒 155
 依宿之妹 151
 吾立所需之泊之登万里 105
 名積來之 151
 素積來之 210
 相見之妹 213
 不止出見之輕市 214
 仰見之皇子乃御門 207
 吾二人見之趨出之堤 168
 吾二見之出立百兒 210
 槻木 213

髣髴見之事悔敷乎 217
 外爾見之檀乃岡 174
 念而有之吾 183
 有之香杼 190
 念有之妹 210
 憑有之兒等 210
 恃有之妹 215
 所念之君與時時 196
 天下所知食之 162
 作良志之香來山之宮 199
 靡相之孀乃命 194
 靡相之宜君 196
 不生有之草 181
 不見在之物乎 175
 沈之妹之光儀 229
 古爾之鄉 105
 古之姬 129
 座爾之可婆 167
 隱去之鹿齒 210
 去年見而之秋乃月夜 211
 214

置而之來者 181
 定之水穗國 199
 (マシ)國所知麻之島宮 171
 爲便知之也 196
 採而多宜麻之 221
 家居麻之乎 91
 (ラシ)問賜良之 159
 召賜良之 159
 (マシ)有勝麻之自(助詞) 94
 物之無者 210
 取委物之無者 215
 一人之去者 210
 吾名之惜毛 93
 雪之摧之彼所爾塵 104
 家武 225
 磐根之卷有吾背之不得者 210
 別之來者 155
 旅爾之有者 142
 置而之來者 151
 似之不去者 207

所已乎之毛 196
 然之毛將有登 199
 (語幹其他) 131
 念之奈要而 196
 念之萎而 152
 安良蘇布波之爾 155
 (?)八隅知之 159
 安見知之 162
 199
 157
 妹之當 91
 妹之家 89
 妹之門 91
 妹之髮 131
 妹之光儀 125
 妹之手本 229
 妹之名 151
 吾妹兒之里 207
 宜君之朝宮 196
 君之家 220
 君之形見 258
 君之御言 115
 君之行 85
 90

子松之宇禮 146
 子松之末 228
 玉松之枝 115
 濱松之枝 141
 五百重之下 205
 度日之晚去之如 207
 茂之如久 210
 吾妹子之不止出見之輕市 207
 吾妹子之形見爾置 210
 有若兒 210
 吾妹子之形見爾置 215
 有綠兒 219
 凡津子之相日 124
 君之見帥髮 219
 君之沾計武足日本 103
 君之結有幣代乃子松 146
 妹之珠蜻髣髴谷裳 210
 不見思者 210
 往來爲君之夏草乃 17

念之萎而夕星之
 彼往此夫大船之
 猶預不定見者
 妹之待乍有將
 如何君之獨越武
 君之在常不言爾
 君之所念有計類
 鳥之鳴
 (助詞)
 石見之海
 飛鳥之澤之宮
 百濟之原
 佐日之隅回
 狹岑之島
 眞神之原
 水穗之國
 木廬之宮
 橋之島宮
 香來山之宮
 高角山之木際
 渡乃山之黃葉
 神山之山邊眞蘇木

155 152 199 179 196 167 199 220 175 199 167 155 158 159
 199 206 166 106 225 196

綿
 勾乃池之放鳥
 明日香乃河之上瀨
 吾妻乃國之御軍士
 埴安乃御門之原
 吉隱之猪養乃岡
 神樂波之志賀左射
 禮浪
 樂浪之志我津子等
 鴨山之磐根
 姬島之子松
 高圓之野邊
 越乃大野之且露
 哭澤之神社
 志我津之子
 津守之占
 神之命
 日女之命
 皇子之命
 神之御子
 三諸之神之神須疑
 和期大王之恐也御

170 157 194 196 199 205 206 218 225 228 251 255 202 194 218 109 167 157 167 230 156

八
 陵
 日之皇子
 日之御子
 天皇之神之御子之
 御駕之手火之火
 皇子之御門
 皇子之宮人
 御門之人
 四方之人
 東人之荷向篋
 吾崗之於可美
 天地之初時
 山之黃葉
 山之四付
 山之四附
 夷之荒野
 島之荒磯
 池之堤
 岸之松枝
 道之阿回
 高山之磐根
 秋山之樹下隱

162 162 155 167 167 204 230 199 167 199 100 167 104 167 159 107 107 103 181 227 145 201 115 86 92

秋田之穗向
 此道之八十隈每
 磯之浦回之石乍自
 背友乃國之眞木立
 不破山
 秋山之黃葉
 秋之田
 日之目
 孀屋之內
 雷之聲
 雪之摧
 楓木之已知碁智乃
 枝
 小竹之葉
 椎之葉
 衣之袖
 敷妙之袖
 鼓之音
 手火之光
 荷之緒
 幡之靡
 橋之蔭

114 138 185 199 199 208 88 199 210 104 210 153 210 142 159 195 199 230 100 199 125

青駒之足搔
 喧鳥之音
 鳴鳥之夜鳴
 池之堤之隱沼
 白妙之天領巾
 白妙之麻衣
 白妙之衣
 磯之於
 荒磯之上
 玉床之外
 彼此之島
 黃葉乃散之亂
 天地之依相之極
 天雲之八重
 天雲之五百重之下
 千重之一隔
 趁出之堤
 御立爲之島
 御立之島
 浪之共
 風之共
 日之盡

156 207 192 201 199 230 166 133 216 220 155 167 167 205 207 210 178 180 181 151 188 199 199 155 204

九
 夜之盡
 天之如
 川藻之如久
 玉藻之如許呂
 大船之津守
 大舟之渡乃山
 大船之思憑而
 神風之伊勢能國
 敷妙之袖
 敷妙之妹之手本
 玉垂之越野
 夏草之念之奈要而
 宿兒鳥之片戀孀
 烏玉之夜
 三五月之益目類染
 夕星之彼往此去
 久堅之天河原
 久堅之天
 磐垣淵之隱耳
 奧津藻之名延之妹
 玉梓之使
 栲緹之長命

204 199 196 196 109 155 167 165 196 138 195 151 196 169 196 196 167 200 207 207 207 207 207 209 217

玉梓之道 200
 天地之彌遠長久 196
 露霜之消者消倍久 199
 春鳥之佐欲比奴禮者 199
 秋芽之咲而散去流 120
 花爾有猿尾 122
 大船之泊流登麻里 122
 八百萬千萬神之神集集座而……時 167
 若草乃孀之念鳥 155
 山振之立儀足山清水 158
 天皇之敷座國 167
 我大王之暮去者召 159
 賜良之云々 159
 吾大王之萬代跡所念食而作良志之 199
 香來山之宮 215
 香切火之燎流荒野 215
 大夫之得物先手插

立向 250
 大夫之戀亂許會 218
 逝瀨之早見 119
 道之白鳴 158
 陳雲之青雲之星離 161
 去月牟離而 167
 春花之貴在等 167
 天下四方之人之大船之思憑而天水仰而待爾 167
 日月之數多成塗 167
 皇子乃御門之荒卷惜毛 168
 夜渡月之隱良久惜毛 169
 日之入去者 188
 諸人之協流麻低爾 199
 聞之恐久 199
 吾大王之天下申賜者 199
 朝霜之消者消言爾 199
 池之堤之隱沼之去

方乎不知 201
 吉隱之猪養乃岡之塞爲卷爾 203
 黃葉之落去李倍爾 209
 人之云者 210
 綠兒之乞哭別 215
 野每著而有火之風之共靡如久 199
 槻木之已知其智乃枝之春葉之茂之如久 210
 天地之初時之久堅之天河原爾八百萬千萬神之神集集而神分分之時 167
 陣雲之青雲 161
 罷道之川瀨道 218
 伊久里爾會 155
 曾知余里久禮婆 199
 石根左久見乎 210
 由久遊久登 150

氣長久成奴 90
 長久天足有 147
 彌遠長久 156
 聞之恐久 199
 眞根久往者 207
 鬱悒久 220
 已伎太久母 254
 天見如久 168
 川藻之如久 196
 靡如久 199
 茂之如久 210
 言佐傲久 135
 鳴渡遊久 199
 野邊從遊久道 254
 消者消倍久 199
 箭繁計久 199
 持而加欲波久 115
 言久母 199
 隱良久惜毛 169
 吾爾語久 230
 (ヒサ)久爾有勿國 232
 久爾有名國 254

久堅之 167
 久堅乃 204
 久堅能 199
 泣乍在而哉 155
 待乍將有 223
 念乍願爲騰 135
 念乍奉仕之 176
 念乍有者 227
 爲乍 196
 戀乍不有者 86
 影爾所見乍 149
 見乍將偲 225
 振放見乍 159
 群居乍吾等哭淚 177
 石乍自 185
 (?)乍共 156
 乎(ヲ) 195
 香乎禮流國 162
 乎知野爾過奴 195
 生乎爲禮流 196

妹乎置而 212
 君乎置而 227
 聲耳乎聞而 207
 緣來玉乎枕爾置 226
 世間乎背之不得者 210
 衾道乎引手乃山 167
 石門乎開 167
 天乎波所知食登 167
 妹之手本乎 151
 妹之手本乎露霜乃置而之來者 138
 置而之來者 151
 海邊乎指而 138
 吾乎還利 126
 天乎波 167
 馬醉木乎手折目杼 166
 御在香乎 167
 水穗之國乎 167
 君乎者將待 87
 吾乎待跡 89
 二上山乎 108
 君之御言乎持而 115
 御軍士乎 199

木旗能上乎賀欲布 148
 物乎會念 125
 島乎母家跡 180
 秋山乎如何君之獨 106
 越武 106
 食國乎定賜等 199
 依宿之妹乎 151
 妹之當乎過而 156
 浪音乃茂濱邊乎 220
 木應之宮乎 196
 木上宮乎 199
 皇子之御門乎 199
 天津御門乎 199
 御軍士乎安騰毛比 199
 賜 199
 靡寐之兒乎 135
 吾乎鴨不知等 223
 大寸御門乎 186
 天雲乎日之目毛不 199
 令見：： 199
 佐日之隅回乎 175
 茂濱邊乎 220

角乃浦回乎浦無等 151
 人社見良目 151
 島之荒磯乎今見者 181
 山之黃葉乎 159
 去方乎不知 201
 強作留行事乎知跡 97
 木丘開道乎又將見 185
 鳴 98
 後心乎 99
 後心乎知人 141
 濱松之技乎引結 105
 吾勢枯乎倭邊遺登 142
 筒爾盛飯乎 199
 皇子御門乎 230
 燎火乎何如問者 129
 行路乎 195
 戀乎大爾 194
 柔膚尙乎 196
 朝宮乎忘賜哉 199
 人乎和爲跡 216
 吾屋乎見者 155
 吾袂振乎妹見監鳴 155

不奉仕國乎治跡 199
 其乎霜文爾恐美 204
 水穗之國乎 199
 夕宮乎背賜哉 196
 其山乎 159
 來依荒磯乎 222
 妹乎將求 208
 長命乎 217
 吾袂振乎妹將見香 154
 我振袖乎妹見都良 152
 武香 159
 子松之宇禮乎又將 146
 見香聞 178
 島乎見時 185
 木丘開道乎 199
 大殿乎振放見乍 209
 使乎見者 229
 妹之光儀乎 155
 淡海乃海乎 192
 夜鳴變布此年已呂 192
 乎 192
 (開投)心乎痛 155

人目乎多見 207
 海乎恐 220
 所已乎之毛 196
 黃葉乎茂 208
 津之浦乎無美 138
 相因乎無見 210
 人事乎繁美許知痛 116
 美 116
 爲便乎無見 207
 足搔乎速 156
 覆乎安見 93
 迎乎將往 90
 吾孤悲念乎 102
 吾者聞流乎 126
 事悔敷乎 217
 來毛問益乎 220
 標結麻思乎 151
 繼而見麻之乎 91
 伊勢能國爾母有益 165
 乎 165
 家居麻之乎 91
 不荒有益乎 175

死奈麻死物乎 86
 成益物乎 108
 不見在之物乎 175
 乏(トモシ)文爾乏寸 162
 乘(ノリ)乘爾家留香問 100
 乙部 130
 乞(コチ)乞通來禰 210
 (コヒ)乞泣每 213
 乞哭別 129
 也(ヤ) 嫗爾爲而也 196
 爲便知之也 129
 過去計良受也 95
 吾者毛也 152
 石見乃也 155
 恐也 207
 天飛也 217
 (讀マヌモノ)朝露乃如也 217
 夕霧乃如也 159
 乾(ヒル)乾時文無 217
 亂(マガヒ)散之亂爾 135
 (ミダリ)亂有等母 124

勿散亂會 157
 亂而來禮 199
 (ミダレ)亂友 135
 (礼)誤)戀亂許會 118
 丁部 116
 人事乎 119
 不通事無 217
 髻髻見之事 114
 (コチタカリ)事痛有登母 114
 行事(ワザ)強作留行事乎 97
 二部 97
 (ニ)助詞)身二副寐價牟 217
 山之四附二 107
 山之四付二 108
 何時邊乃方二 88
 知跡言莫君二 97
 絕多日二 122
 (複語尾) 122

尙戀二家里 (フタ)二上山乎 (フタリ)携手吾二見之 二吾宿之 (二人)(フタリ) 二人行行 我二人宿之 吾一人見之 二人吾宿之 云(イハ)夜晝登不云 (イヘ)人之云者 人云者 (トフ)得難爾爲云 神會著常云 五(イ)五百重之下爾 (三五月)(モチツキ)三五 月之 井(キ)三井能上從

141 224 111 196 205 101 95 215 210 193 210 210 109 106 215 215 165 117

一部

交(マジリ)貝爾交而 亦(マタ)亦還見武

141 224

亦毛將相八方 人部

195

人 (ニ)泊之登萬里人 (ヒト)人應知見 人之云者 人云者 人皆者 人乎和爲跡 人爾有吾哉 人者反而 人者縱 人社不知 人社見良目 人能兒故爾 道來人乃 知人會引 引人者 道行人毛 見人無爾 御門之人毛

199 231 207 99 99 250 122 131 131 138 138 145 149 145 165 199 124 215 210 207 151

今

今 (イマ)今波長跡 今見者

181 124 210 109 210 106 201 100 199 199 95 167 155 96 170 207 116 189 187

四方之人 人音毛不爲者 人事乎 人目乎多見 人目爾戀而 宇真人佐備而 大宮人者 皇子之宮人 皆人乃 諸人 諸人之 東人乃 (舍人)(トネリ) 舍人者迷惑 (二人)(フタリ) 二人行行 二人吾宿之 我二人宿之 吾一人見之

今叙悔 (今日)(ケフ) 今日毛鴨 昨日毛今日毛 且今日且今日

224 134 159 219

仕 (奉仕)(ツカフ) 御陵奉仕流 (マツロフ) 不奉仕國 不奉仕立向之毛 (ツカヘマツル) 奉仕之 枕付 山之四付二

179 199 199 155 228 210 107

代 (テ)蘿生萬代爾 霜乃置萬代日 (シロ)磐代乃 (ヨ)千代常登婆爾 千代爾將流

228 185 145 144 146 87 228 107

漢字索引

萬代 萬代爾 萬代跡 及萬代 令(ス)令視倍吉君之 (シメ)令落 (シシ)令還吾會 (セ)日之目毛不令見 仰(アフグ) 仰而待爾 仰見之 任(ヨサシ) 任賜者 伊勢能國 伊久里爾會 過伊去等 朝立伊麻之豆 伊座世者 葬伊座而 妹者伊座等 伊波比伏管 伊波比廻

199 199 171 199 196 199 166 104 127 199 168 167 199 162 163 165 199 207 210 175 199 210 199 199 199 199

伊吹惑之 伊卷渡等 朝立伊行而 奧津加伊 邊津加伊 伎(キ) 伎賊乃夜 已伎太雲 已伎太久母 綾爾畏伎 波之伎余思 愛伎妻等者 忌之伎鴨 長等思伎 伏(フス) 自伏君之 伊波比伏管 伺(伺侍)(サモラフ) 雖伺侍 似(ニル) 耳爾好似

155 155 215 199 199 159 254 252 151 199 220 157 199 220 199 220 184 128 184 199 220 157 199 220 151 199 220 184 128

一五

獨谷似之不去者

207

位

(跡位)(シキ)(跡位浪立)

220

低(テ)

念麻低

199

聲登聞麻低

199

聞惑麻低

199

協流麻低爾

199

見惑麻低爾

199

住

(スム)家跡住鳥毛

(スマ)誰加住舞無

(スミ)住吉乃

佐(サ)

佐太乃岡邊爾

佐田乃岡邊爾

佐日之隅回乎

佐美乃山

言佐徹久

佐倍

佐不寐者

余(ヨ)

波之伎余思

151

曾知余里久禮婆

199

作

(ツクラ)作良志之

(シ)魔作而見者

(ハクル)強作留行事乎

使(ツカヒ)

使乃言者

使乎見者

(遣使)(ツカハシ)遣使

(來)(キ)來毛問益乎

鹽滿來奈武

山毛越來奴

里放來奴

風已曾來依

浪已曾來依

浪社來緣

來依荒磯乎

家來而

奈何可來計武

(クル)次來

獨谷似之不去者

207

位

(跡位)(シキ)(跡位浪立)

220

低(テ)

念麻低

199

聲登聞麻低

199

聞惑麻低

199

協流麻低爾

199

見惑麻低爾

199

住

(スム)家跡住鳥毛

(スマ)誰加住舞無

(スミ)住吉乃

佐(サ)

佐太乃岡邊爾

佐田乃岡邊爾

佐日之隅回乎

佐美乃山

言佐徹久

佐倍

佐不寐者

余(ヨ)

波之伎余思

151

曾知余里久禮婆

199

作

(ツクラ)作良志之

(シ)魔作而見者

(ハクル)強作留行事乎

使(ツカヒ)

使乃言者

使乎見者

(遣使)(ツカハシ)遣使

(來)(キ)來毛問益乎

鹽滿來奈武

山毛越來奴

里放來奴

風已曾來依

浪已曾來依

浪社來緣

來依荒磯乎

家來而

奈何可來計武

(クル)次來

榜來船

道來人乃

緣來玉乎

(クレ)明來者

置而之來者

隱比來者

春去來者

別之來者

吾榜來者

(コ)

飛反來年

名積來之

奈積來之

乞通來禰

(キタレ)亂而來禮

(キニ)過而來計類

(キヌ)別來禮婆

(ケリ)外向來

(ケル)生爾來鴨

往來(カヨフ)

往來爲君之

比來(コノゴロ)

153

230

226

153

151

158

159

220

135

199

199

135

210

130

213

130

199

136

136

155

181

216

181

196

196

196

196

196

196

196

196

比來不見爾

(ク)(假名)香來山之宮

(侍宿)(トノキ)

侍宿爲鴨

侍宿爲爾往

(伺侍)(サモラフ)

雖伺侍

(侍候)(サモラフ)

雖侍候

依

(ヨラ)依目友

風社依米

(ヨリ)彼依此依

彼緣此依

(ヨル)來依荒磯乎

依宿之妹乎

(ヨレ)風已曾來依

浪已曾來依

(ヨリ)天地之依相之極

(ヨル)騰遠依子等者

126

199

174

174

184

184

199

98

151

151

151

158

194

151

158

158

222

151

158

167

217

217

217

217

217

217

217

217

217

217

217

余(ヨ)

波之伎余思

151

曾知余里久禮婆

199

作

(ツクラ)作良志之

(シ)魔作而見者

(ハクル)強作留行事乎

使(ツカヒ)

使乃言者

使乎見者

(遣使)(ツカハシ)遣使

(來)(キ)來毛問益乎

鹽滿來奈武

山毛越來奴

里放來奴

風已曾來依

浪已曾來依

浪社來緣

來依荒磯乎

家來而

奈何可來計武

(クル)次來

余(ヨ)

波之伎余思

151

曾知余里久禮婆

199

作

(ツクラ)作良志之

(シ)魔作而見者

(ハクル)強作留行事乎

使(ツカヒ)

使乃言者

使乎見者

(遣使)(ツカハシ)遣使

(來)(キ)來毛問益乎

鹽滿來奈武

山毛越來奴

里放來奴

風已曾來依

浪已曾來依

浪社來緣

來依荒磯乎

家來而

奈何可來計武

(クル)次來

(爲便)(スベ)

爲便知之也

爲便乎無見

將言爲便

世武爲便不知爾

(爲便)(セムスベ)

爲便不知

於保爾見敷者

(信濃)(シナヌ)信濃

落去奈倍爾

勤多扶倍思

令視倍吉君之

消者消倍久

佐倍

(侍候)(サモラヘ)

雖侍候

(借)(カス)

屋戸不借

196

207

207

207

207

207

210

215

219

96

97

209

209

128

166

199

198

199

199

126

127

126

127

126

127

126

127

126

127

126

127

倭(ヤマト) 倭邊遺登 105
 儂(シヌブ) 懸而將儂 199
 見乍將儂 225
 備(ビ) 荒備勿行 172
 宇真人佐備而 180
 裏佐備晚 96
 傳(ツタフ) 天傳 159
 水傳 135
 價(ケ) 身二副寐價牟 217
 儀 (ヨソヒ)立儀足 158
 (光儀)スガタ 妹之光儀乎 220
 兄(エ) 宿兄鳥之 196
 百兄槻木 213

儿部

光(ヒカル)高光 171
 (ヒカリ)手火之光會 175
 光儀(スガタ) 204
 妹之光儀乎 250
 兒(コ) 人能兒故 229
 吾孀乃兒我 122
 飼之鷹乃兒 138
 靡寐之兒乎 182
 兒等爾者雖有 135
 綠兒 210
 若兒乃 213
 吾妹兒 210
 安見兒 95
 大名兒 121
 童兒(ワラハ)如手童兒 207
 入部 110
 入(イル)入澄不言八 129
 (イリ)入不勝鴨 95
 日之入去者 110
 入日成 188
 入日刺奴禮 186
 入日刺奴禮 160

入部

八部

參入(マキリ)千遍參入之 186
 搔入(ミダリ) 215
 搔入津良武香 210
 內(ウチ)孀屋之內爾 125
 孀屋內爾 210
 八部 215
 八(ハ) 八多籠良家 193
 (ヤ) 天雲之八重 167
 八衢爾 125
 八十隈每 151
 八百萬 158
 八隅知之 167
 情毛有八等 207
 吾忘目八 110
 不言八面 207
 亦毛將相八方 152
 將見等念八方 155
 有登不言八方 159
 能喚八師 162
 吉喚八師 199
 公(キミ)公毛相哉登 194
 一云 158
 一云 131
 一云 224
 一云 198
 一云 195
 一云 160
 一云 110
 一云 207
 一云 152
 一云 155
 一云 159
 一云 162
 一云 199
 一云 199

(霍公鳥)(ホトトキス) 霍公鳥 112
 乍共(?) 156
 共 (トモニ)共將終登 176
 日月與共 220
 (ムタ)浪之共 151
 風之共 158
 其(ゴ) 吾戀流其騰 112
 (ソノ)其山乎 159
 其孀子者 217
 (ソコ)其故 167
 其乎霜 196
 具 (グ) 名具鮫魚天 194
 ン部 156
 冬(フユ)春冬片設而 191
 冬乃林爾 199
 冬木成 199
 凝(コリ)味凝 162
 几部 191

出部

凡(オホ)凡津子之 219
 出(イデ)不止出見之 207
 出立 215
 (デ) 宮出毛爲鹿 175
 引出山 215
 越出之 210
 刀部 215
 刀(ト) 生刀毛無 215
 (タチ)劍刀 217
 (大刀)(タチ)大刀取帶之 199
 分(ハカリ)神分分之時爾 167
 切(キロ)香切火之 215
 初(ハジメ)天地之初時之 167
 別(ワカレ)別來禮婆 155
 別之來者 155
 去別南 155
 (ツケ)八重搔別而 167
 (ゴトニ)不成樹別爾 101
 乞哭別 215

利部

利(リ) 安見兒衣多利 95
 吾乎還利 126
 刺(サス)茜刺 169
 赤根刺 199
 刺竹 199
 刺竹之 167
 (サシ)入日刺奴禮 135
 (刺有)(サセル)枝刺有如 215
 身二副寐價牟 194
 割(サク)石根割見而 217
 劔 215
 劔刀 194
 劔刀 217
 劔 199
 力部 215
 加(カ) 奧津加伊 153
 邊津加伊 153
 持而加欲波久 115
 隱西加婆 215
 誰加住舞無 167
 與杼爾加有益 197
 迎加將行 85
 一云 197
 一云 197

待加戀良武 何時跡知而加 神柄加 國柄加
 勇(イサ)勇魚取 動(散動)(サツゲ)白浪散動 勝(カツ)有勝麻之自 (カテ)知勝奴鴨 不入勝鴨 (タヘ)神爾不勝者 (不勝)(カネ)相不勝 勢(セ)伊勢能國 標結吾勢 足痛吾勢 吾勢枯乎 有巨勢濃香毛 豫知勢婆 勤(ツトメ)勤多扶倍思

140 170 128 151 119 105 128 115 162 225 150 186 98 94 220 158 220 220 140 220

フ部

勾(マガリ)勾乃池之 勿(ナ)勿念跡

140 170

ム部

葦原乃 清御原乃 大原乃 天原 (河原)(カハラ)天河原爾

147 105 162 167 167

去(サラ)暮去者 (サリ)春去來者 (サレ)暮去者 夕去者 (ユカ)似之不去者 (ユキ)去過難寸 去別南 彼往此去 (ユク)星離去 去鳥乃 去方乎不知 晚去之如 日之入去者 過伊去等 栖立去者

182 207 188 207 201 199 161 196 155 106 207 138 159 199 121

漢字索引

勿散亂會 勿散禰 安幡爾勿落 痛勿波禰會 荒備勿行 鹽干勿有會禰 久爾有勿國

95 94 94 或本 252 229 172 153 203 253 137 180

匚部

十部

匣(クシゲ)玉匣 十(ソ)八十隈每 (十方)(トモ)君不座十方 千(チ)千萬神之 千代常登婆爾 千代爾將流 千重之一隔毛 千遍參入之 千磬破 南(ナム)去別南 向南山(キタヤマ)

161 155 101 199 186 207 228 183 167 172 151 138

ト部

ト(ラ)鬼乃益卜雄 占(ウラ)津守之占爾

109 117

P部

卷(マキ)磬根四卷手 手爾卷持而 枕等卷而 伊卷渡等 落卷者後 荒卷惜毛 塞爲卷爾 見卷苦流思母 磬根之卷有

225 229 203 168 105 199 222 150 86

厂部

原(ハラ)御門之原爾 眞神之原爾 百濟之原從 和射見我原乃

199 199 199 199

取(トリ)取與

飛反來年 反居者 都良絃取波氣 取而裏 大刀取帶之 取委物之 弓取持之 取持而 取持流 鯨魚取 勇魚取 弓波受乃驪 過去計良受也 不寐夜叙多 宮道叙爲 川藻毛叙 玉藻毛叙 好雲叙無 今叙悔

131 155 230 199 210 199 215 199 100 199 210 187 182

受(ズ)

叙(ゾ) 今叙悔

219 215 196 196 193 156 221 199 138

口部

二二

(ニ) 隱去之鹿齒 過去計良受也 (ニシ)過去子等我 (ヌ) 越野過去 乎知野爾過去 咲而散去流 (ヌル)落去奈倍爾 (去年)(コソ)去年見而之 參(マキ)千遍參之

210 221 217 195 195 121 209 186 211 214

又(マタ)又將見香聞 又將見鴨 及(シカ)追及武 (マデニ)及萬代 友(トモ)背友乃國之 (助詞)浦者無友 (ドモ)嘆友 戀友 亂友 依目友 反(カヘリ)人者反而

146 185 115 196 199 151 117 210 133 98 148

古

(イニシ)古爾 111
 古所念 112
 (フリ)古爾之鄉 144
 (フリニ)古之 105
 叫(叫吼)(ホユル) 129
 虎可叫吼登 199
 召(メス) 159
 召賜良之 159
 召賜萬旨 184
 召言毛無 159
 可 (カ) 104
 於可美爾 167
 座爾之可婆 164
 奈何可來計武 167
 待爾可將待 85
 何方爾所念食可 162
 何方爾御念食可 167
 不恰彌可念而寐良武 217
 何方爾念居可 217
 飄可毛伊卷渡等 199

右

繁荒有可 232
 不欲常將言可聞 96
 虎可叫吼登 199
 爲誰可山爾標結 154
 大御船待可將戀 152
 (左右)(マデ)年替左右 180
 野火登見左右 230
 吉 (キ) 115
 波思吉香聞 115
 令視倍吉君之 166
 (ヨシ)吉咲八師 138
 三吉野乃 115
 朝毛吉 199
 玉藻吉 220
 (ヨケク)吉雲會無寸 210
 (ヨ)吉隱之 205
 (エ)住吉乃 121
 名(ナ) 196
 名耳毛不絶 196
 名耳聞而 207
 名細之 220
 或本

妹之名喚而

妹之名者 228
 君名者 93
 吾名之惜毛 93
 御名爾懸世流 196
 御名忘世奴 198
 御名不所忘 198
 大名兒 110
 狹名葛 194
 名具鮫魚天 94
 名積來之 194
 名延之妹者 210
 多田名附 207
 本名言 194
 久爾有名國 230
 玉藻对手名 234
 君爾因奈名 121
 向(ムカヒ)立向之毛 199
 (ムカフ)肝向 114
 立向 135
 御食向 196
 (ムキ)外向來 216

君

穗向之 114
 (荷向)(ノサキ)荷向篋乃 100
 (向南山)(キタヤマ) 161
 向南山
 (ク)知跡言莫君二 97
 (キミ)君之行 85
 君之形見爾 255
 君之御言乎 115
 君名者 93
 君戀君 150
 朝嘆君 150
 袖易之君 195
 不相君故 194
 君故爾 200
 君座者 174
 君不座十方 172
 君之結有 146
 君之見師髮 124
 君之沾計武 103
 如何君之獨越武 105
 往來爲君之 196

令視倍吉君之在常

不言爾 165
 常丹跡君之 206
 自伏君之 220
 宜君之 196
 君乎置而 227
 君乎者將待 87
 君爾因奈名 114
 君與時々 196
 君者雖言 140
 吾待君者 224
 君毛不有國 154
 君毛不有爾 165
 吾爲君毛 164
 吾戀君會 150
 奈世流君香聞 222
 吹(フク) 199
 吹響流 199
 伊吹惑之 199
 雲居爾吹爾 220
 吼 (叫吼)(ホユル) 196

吾

虎可叫吼登 199
 (アガ、ワガ)吾大王 162
 吾大王之 199
 吾大王乃 199
 吾王 196
 吾王乃 196
 吾黑髮爾 87
 此吾心 90
 吾里爾 105
 標結吾勢 115
 足痛吾勢 128
 戀痛吾弟 130
 吾勢枯乎 105
 吾孀乃兒我 128
 吾名之惜毛 93
 吾日皇子乃 175
 吾御門 183
 吾髮結乃 118
 吾屋乎見者 216
 吾崗之 104
 吾聞之耳爾 128

吾榜來者 220
 吾戀 207
 吾戀流妹 210
 吾戀君 150
 吾戀君會 150
 吾戀流其騰 112
 吾爲君毛 164
 吾立聞者 207
 吾引者 96
 吾袂振乎 154
 吾振袖乎 159
 吾待君者 224
 靡吾宿之 138
 二人吾宿之 210
 一吾宿之 215
 吾二人見之 210
 吾二見之 215
 弟世登吾將見 165
 (吾期)(ワゴ) 152
 吾期大王乃 152
 (吾妹)(ワギモ) 120
 吾妹兒爾 120

吾妹兒之 207
 吾妹子之 207
 吾妹子與 210
 (ワ、ア)吾孤悲念乎 215
 吾乎待跡 102
 (ワレ、アレ)吾此間有跡 226
 吾忘目八 110
 吾不戀有乎 140
 吾立所霑之 105
 吾立所沾 107
 吾許會益目 92
 吾爾語之 250
 令還吾會 127
 吾志悲毛 185
 吾者有家里 127
 吾者妹思 155
 吾者聞流乎 126
 吾者皆悉 195
 吾者毛也 95
 吾聞吾母 217
 念有吾毛 135
 人爾有吾哉 165

吾乎鳴 225
 吾乎還利 177
 (吾等)(ワガ)吾等哭淚 126
 (吾妻)(アツマ) 199
 吾妻乃國之 199
 告(ツグ) 199
 將告登波 109
 往而毛將告 220
 誰將告 226
 呂(ロ) 226
 毛許呂裳遠 191
 此年已呂乎 192
 玉藻之如許呂 196
 味(ミ) 162
 鹽氣能味 162
 (アヂ)味澤相 196
 (ウマ)味擬 162
 呼(チ) 155
 哭耳呼 162
 命 217
 (イノチ)長命乎 217
 (ミコト)神之命等 167
 孀乃命乃 194
 日女之命 167

和

(ワ)

皇子之命乃

167

和期大王

155

和多豆乃

151

和射見我原乃

199

多和郎波乃如

129

(ヤハセ)人乎和爲跡

199

咲

(エ)

能咲八師

151

吉咲八師

138

哀

(サキ)

咲而散去流

120

哉

(ヤ)

綾哀

159

背賜哉

196

忘賜哉

196

大夫哉

117

人爾有吾哉

165

蓋哉鳴之

112

泣乍在而哉

155

公毛相哉登

194

過卒登念哉

199

哭

(ネ)

哭耳呼

155

(ナカ)泣耳師所哭

250

(ナキ)哭澤之神社

202

(ナク)吾等哭淚

177

乞哭別

215

問

(モ)

乘爾家留香問

100

(トハ)來毛問益乎

220

(トヒ)問給麻思

159

問賜良之

159

(トヘ)何如問者

250

(御問)(トハサ)

167

御言不御問

167

喚

(メシ)

喚賜而

199

(ヨビ)妹之名喚而

207

喧鳥之

207

嘆(ナゲク)

207

將嘆

158

嘆鶴鳴

188

嘆毛

199

朝嘆君

150

臥居雖嘆

204

雖嘆

215

嘆友

117

口部

四(シ)

四賀乃辛崎

152

山之四付二

107

山之四附二

107

四我良美渡之

197

磐根四卷手

86

(四方)(ヨモ)四方之人乃

167

磯乃浦回乃

185

角乃浦回乎

151

道之阿回爾

115

佐日之隅回乎

175

因

(ヨシ)相因乎無見

210

(ヨリ)君爾因奈名

114

國(クニ)

國所知麻之 171
 國柄加 220
 吾妻乃國 199
 伊勢能國 162
 讚岐國 165
 水穗之國 220
 香乎禮流國爾 167
 敷座國等 199
 背友乃國之 167
 不奉仕國乎治跡 199
 食國乎 199
 食國 167
 (借字)君毛不有國 199
 久爾有勿國 154
 久爾有名國 254
 圖
 (マト)高圓之 252
 高圓山爾 253
 (將見圓)(ミモロ) 250
 將見圓山乃 94

在(アラ)情毛不在 (アリ)在管裳
 在常不言爾 泣乍在而哉
 (アル)戀管在爾 (アレ)妹庭雖在
 (ナラ)時不在 (貴在)タフトカラム
 貴在等 (不在)ザリ
 不在在之物乎 (在香)アラカ御在香乎
 地(ツチ)天地之 天地與 天地
 垂(タレ)玉垂乃 玉垂之
 垣(カキ)磐垣淵之 垣(島垣)(トクラ)島垣立
 城(キ)百磯城乃 埴(ハニ)埴安乃

士部
 (軍士)(イクサ)御軍士乎 199
 (風流士)(ミヤビラ) 126
 風流士 127
 (遊士)(ミヤビラ)遊士 126
 壽(イノチ)御壽者 147
 (堤)(ツツミ)池之堤之 堤爾立有
 塗(ヌル)數多成塗 167
 塞(セキ)塞爲卷爾 (セカ)塞益者
 塵(チリ)彼所爾塵家武 104
 堅(カタ)久堅乃 199
 久堅能 168
 久堅之 204
 壙(サキ)幸乃崎有 (涅漬)(ヒツチ)衣涅漬而
 玉藻者涅打 135
 (涅打)(ヒツチ) 250
 二六

夕部

夏(ナツ)夏草 151
 夕部
 夕宮乎 196
 夕霧 194
 夕羽振 217
 夕去者 158
 (ユフベ)夕者 217
 夕立而 217
 (夕星)(ユフツツ)夕星 196
 外(ホカ)外向來 216
 (ヨソ)外爾見之 174
 多
 (タ)(體言中)
 多和郎波乃如 129
 多藝能御門爾 184
 庭多泉 178
 延都多乃 155
 山多豆乃 90
 和多豆乃 151
 漢字索引

(用言中)

八多籠良家 195
 絕多日二 122
 多氣波奴禮 123
 多香根長寸 123
 多計登雖言 124
 採而多宜麻之 221
 多田名附 194
 山多都禰 85
 勤多扶倍思 128
 安見兒衣多利 95
 (オホキ)不寐夜叙多 156
 (オホ)人目乎多見 207
 (オホケ)島者雖多 220
 (數多)(マネク) 167
 數多成塗 158
 縱惠夜思 204
 夜(ヤ)夜之盡 (ヨ) 169
 夜之盡 155
 夜床母荒良無 194
 夜渡月之 169
 左宿夜者 155

(ヨル)夜者

不寐夜叙多 156
 夜鳴變布 192
 佐夜深而 105
 夜者毛 215
 夜者裳 210
 夜羽毛 204
 夜晝登不云 195
 (月夜)(ツクヨ) 211
 秋乃月夜者 214
 秋月夜 150
 夢(イメ)夢所見鶴 175
 夢爾谷 150
 大部
 大(オホ)大王乃 147
 吾大王 162
 吾大王乃 199
 吾大王之 199
 我大王之 159
 和期大王之 155
 吾期大王乃 152
 二七

大島嶺 91
 大殿乎 199
 大鳥 210
 大名兒 213
 宇陀乃大野者 191
 越乃大野之 194
 大原乃 105
 大船之 109
 大船 122
 大舟之 167
 大宮人 207
 大山守 196
 大雪 154
 大御手爾 103
 大御船 199
 大御身爾 151
 大寸御門乎 152
 (大夫)(マストラヲ)大夫之 185
 大夫跡 199
 大夫哉 117
 (大刀)(タチ)大刀取帶之 199
 天(テ) 名具鮫魚天 194

(アメ)天下 162
 天地 167
 天之如 167
 天乎波 199
 天見如久 176
 天所知流 167
 (アマ)天河原爾 200
 天原 168
 天雲之 167
 天雲乎 167
 天照 205
 天離 167
 天傳 167
 天飛也 207
 天數 125
 天足有 227
 天津御門乎 167
 天領巾隱 199
 (アマツ)天水 147
 天宮爾 219
 (天皇)(スメロギ)天皇之 204
 太(タ) 佐太乃岡邊爾 167
 187
 192

已伎太雲 232
 已伎太久母 234
 道太爾不知 220
 戀乎太爾 129
 (フトキ)太心者 190
 (フト)太布座 167
 太布座而 167
 太敷座而 199
 夫(大夫)(マストラヲ)大夫 117
 失(ウス)明者失等言 118
 夷(ヒナ)夷之荒野爾 127
 念之奈要而 151
 死奈麻死物乎 86
 鹽滿來奈武 121
 何禮奈半 194
 君爾因奈名 114
 (奈)ヲ次ニ便宜併セ載ス 194
 奈用竹乃 217
 奈積來之 215
 奈世流君香聞 222

落去奈倍爾 (奈何)(ナニ) 209

奈何可來計武 165
 座奉之 164
 裝束奉而 199
 (奉仕)(マッロハ)不奉仕 199
 (ツカヘマツリ)奉仕之 176
 (ツカフル)御陵奉仕流 155
 奧(オキ)奧見者 220
 奧放而 153
 奧津加伊 153
 奧津藻 162
 (オキツ)奧波 207

女(メ) 167

女(メ) 日女之命 167
 女(ヌ) 奴婆珠乃 89
 漬而奴禮計禮 118
 多氣婆奴禮 123
 見管思奴幡武 233

(不)の(ヌ) 98

御名忘世奴 198
 知勝奴鴨 98
 (去)の(ヌ) 199
 安定座奴 167
 神上上座奴 202
 高日所知奴 158
 里放來奴 176
 情違奴 205
 隱賜奴 151
 里者放奴 85
 氣長成奴 90
 氣長久成奴 151
 山毛越來奴 196
 目辭毛絕奴 22
 物念瘦奴 135
 通而沾奴 199

(ヌレ)の(ヌ) 199

佐麻欲比奴禮者 199
 入日刺奴禮 135
 好(ヨク)耳爾好似 128
 (ヨケク)好雲叙無 215

如(ゴト)如手童兒 129

多和郎波乃如 129
 天之如 199
 朝露乃如也 217
 夕霧乃如也 217
 雲隱如 207
 枝刺有如 215
 晚去之如 207
 川藻之如久 196
 茂之如久 210
 靡如久 199
 天見如久 168
 (ゴトク)茂如 215
 (如此)(カク)如此耳故爾 157
 如此許 129
 (此如)(カク)此如許 86
 (如是)(カク) 199
 如是毛安良無登 199
 (如是有)(カカラム) 151
 如是有乃 151
 (如何)(イカニカ) 106
 如何君之 106

(何如)(イカニト)

何如問者

250

(如許呂)(モコロ)

玉藻之如許呂

196

妙(タヘ)白妙乃

白妙之

199

荒妙乃

159

色妙乃

222

敷妙乃

155

敷妙之

138

妹(イモ)妹之當

妹之當將見

157

妹之當乎

136

妹之家毛

91

妹之門

151

妹之髮

125

妹之光儀乎

229

妹之手本乎

151

妹之名喚而

207

妹之名者

228

妹木枕

216

妹袖

135

(吾妹兒)(ワギモコ)

妹者雖有

210

(吾妹兒)(ワギモコ)

吾妹兒之

207

(吾妹子)(ワギモコ)

吾妹子爾

120

(吾妹子)(ワギモコ)

吾妹子之

207

(吾妹子)(ワギモコ)

吾妹子與

210

(吾妻)(アツマ)

妻毛有者

220

(吾妻)(アツマ)

愛伎妻等者

221

(吾妻)(アツマ)

吾妻乃國之

199

(吾妻)(アツマ)

委(マカスル)取委物之

213

(吾妻)(アツマ)

姬(ヒメ)姬島之

228

(吾妻)(アツマ)

婆(ハ)千代常登婆爾

185

(吾妻)(アツマ)

霧已曾婆

217

(吾妻)(アツマ)

露已曾婆

217

(吾妻)(アツマ)

島宮婆母

171

(吾妻)(アツマ)

奴婆珠乃

89

(吾妻)(アツマ)

多氣婆奴禮

125

(吾妻)(アツマ)

曾知余里久禮婆

199

(吾妻)(アツマ)

別來禮婆

155

守(モリ)津守之占

大山守者

109

安(ア)安騰毛比賜

安母理座而

199

安(ア)安騰毛比賜

安良蘇布波之爾

199

安(ア)安騰毛比賜

如是毛安良無登

199

安(ア)安騰毛比賜

安幡爾勿落

205

安(ア)安騰毛比賜

安見兒

95

安(ア)安騰毛比賜

安見兒

95

安(ア)安騰毛比賜

安見知之

204

安(ア)安騰毛比賜

埴安乃

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

195

安(ア)安騰毛比賜

定賜等

199

安(ア)安騰毛比賜

定賜而

199

安(ア)安騰毛比賜

(サダメテ)定之

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

199

安(ア)安騰毛比賜

(猶預不定)(タクタフ)

196

安(ア)安騰毛比賜

猶預不定見者

221

安(ア)安騰毛比賜

採而多宜麻之

196

(何如)(イカニト)

何如問者

250

(如許呂)(モコロ)

玉藻之如許呂

196

妙(タヘ)白妙乃

白妙之

199

荒妙乃

159

色妙乃

222

敷妙乃

155

敷妙之

138

妹(イモ)妹之當

妹之當將見

157

妹之當乎

136

妹之家毛

91

妹之門

151

妹之髮

125

妹之光儀乎

229

妹之手本乎

151

妹之名喚而

207

妹之名者

228

妹木枕

216

妹袖

135

下部留妹

妹見監鴨

217

妹將見香

134

妹見都良武香

159

念之妹之

210

念之妹我

215

不知等妹之待乍將

225

有

妹情爾

100

依宿之妹乎

151

妹乎置而

212

妹乎將求

208

妹置

215

吾者妹思

135

妹待跡

107

妹爾不相而

125

妹庭雖有

215

妹庭雖在

215

妹者伊座等

210

相見之妹者

211

名延之妹者

207

妹座等

215

守(モリ)津守之占

大山守者

109

安(ア)安騰毛比賜

安母理座而

199

安(ア)安騰毛比賜

安良蘇布波之爾

199

安(ア)安騰毛比賜

如是毛安良無登

199

安(ア)安騰毛比賜

安幡爾勿落

205

安(ア)安騰毛比賜

安見兒

95

安(ア)安騰毛比賜

安見兒

95

安(ア)安騰毛比賜

安見知之

204

安(ア)安騰毛比賜

埴安乃

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

195

安(ア)安騰毛比賜

定賜等

199

安(ア)安騰毛比賜

定賜而

199

安(ア)安騰毛比賜

(サダメテ)定之

199

安(ア)安騰毛比賜

安定座奴

199

安(ア)安騰毛比賜

(猶預不定)(タクタフ)

196

安(ア)安騰毛比賜

猶預不定見者

221

安(ア)安騰毛比賜

採而多宜麻之

196

(ヨロシ)宜君之
室(ムロ)三室戸山 94 或本
(ヤ)室上山 155 一云
宮(ミヤ)清御原乃宮 162
島宮 170
淨之宮 171
木麿之宮 172
香來山之宮 179
木上宮 199
朝宮乎 199
夕宮乎 196
常宮跡 196
常宮等 199
天宮爾 204
齊宮從 199
神宮爾 199
宮柱 167
皇子之宮人 167
大宮人 155
宮道叙爲 195
宮出毛爲鹿 175
(行宮)(カリミヤ)行宮爾 199

家(ケ)

乘爾家留香間 100
尙戀二家里 117
吾者有家里 127
彼所爾塵家武 104
(ガ)八多籠良家 195
(イヘ)家母有猿尾 91
家居麻之乎 91
家有者 142
家跡住鳥毛 150
家來而 216
家知者 220
妹之家毛 91
我二人宿之 109
二人吾宿之 210
二吾宿之 215
靡吾宿之 153
依宿之妹乎 131
(ヌル)佐宿夜者 155
(子)旅宿鴨爲留 194
(ヌ)宿兄鳥之 196
(侍宿)(トノキ)侍宿爲鴨 174
侍宿爲爾往 179

寐(イネ)

不寐夜叙多 156
(ネ)佐不寐者 94
靡寐之兒乎 155
於身副不寐者 194
身二副寐價牟 217
(ヌ)念而寐良武 217
實(ミ)實不成樹爾波 101
寸部
寸(キ)大寸御門乎 186
去過難寸 105
幾許貴寸 220
文爾乏寸 210
吉雲會無寸 125
多香根者長寸 199
和射見我原乃 206
志賀左射禮浪 199
迎加將行 85
迎乎將往 220
思將往 196
滿將行 90
待爾可將待 85

君乎者將待 87
後毛將相等 207
不欲常將言可聞 96
將言爲便 207
戀爾將沉 129
懸而將偲 199
見乍將偲 225
我戀將息 88
將告登波 109
往而毛將告 220
共將終登 176
妹乎將求 208
將榮等 185
千代爾將流 228
妹之門將見 151
妹之當將見 157
角里將見 158
後將見跡 146
弟世登吾將見 165
將見等念八方 198
明日谷將見等 198
片戀將爲跡 117

小

(小竹)(ササ)小竹之葉者 155
(小角)(クダ)小角乃音母 199
尙(ナホ)尙戀二家里 117
(スラ)柔膚尙乎 194

小部

然之毛將有登 199
待乍將有 225
(メ)亦毛將相八方 195
(ケム)將結人者 145
復將見鴨 145
又將見香聞 146
(ナム)又將見鴨 185
誰將告 226
(ツラム)妹將見香 139
(ラム)待可將戀 152
開香將散 251
思萎而將嘆 158
(將見圓)(ミモロ) 94
將見圓山乃

尸部

家母有猿尾 91
花爾有猿尾 120
居明而 89
臥居雖嘆 204
反居者 137
遺居而 115
放居而 150
離居而 150
群居乍 177
(ナラ)家居麻之乎 91
(ナレ)念居可 217
(キ)雲居 220
吾屋乎見者 156
孀屋 215
屋上乃山 210
屋戶不借 215
相屋常念而 126
早敷屋師 135
早布屋師 194
縱畫屋師 151

履(フム)蔭履路乃

125

山部

山(ヤマ)山爾標結

山毛越來奴

山之四附二

山之四付二

山之黃葉乎

山多都繡

打歌山乃

畝傍山乃

鏡山爾

香來山之宮

神山之

鴨山之

高角山

高圓山

佐美乃山

羽易乃山

羽易山

引手乃山

引出山

215 212 213 210 221 230 132 225 157 199 155 207 159 85 159 107 107 131 154 108 133

山多豆乃

山跡有

山振之

岐(キ)讚岐國者

峯(ミネ)狹岑之島乃

岡(ヲカ)檀乃岡毛

猪養乃岡之

佐太乃岡邊爾

佐田乃岡邊爾

岳(ヲカ)神岳乃

岸(キシ)岸之松枝

島(シマ)島乎母

狹岑之島乃

大島嶺

島宮

島乃御門

島御門

島乎見時

島爾下座而

島者雖多

島之荒磯

181 220 188 178 173 189 170 91 228 220 180 143 159 179 177 203 174 220 220 158 91 90 171 172 179

巨(コ)有巨勢濃香毛

119

己部

己(コ)已知碁智乃枝之

此年己呂乎

所己乎之毛

己伎太雲

己伎太久母

霧己曾婆

風己曾來依

露己曾婆

浪己曾來依

(オノガ)己母世爾

116 138 217 138 217 234 232 196 192 210 156

巾部

巾(領巾)(ヒレ)天領巾隱

市(イチ)輕市爾

布(フ)安良蘇布波之爾

夜鳴變布

賀欲布跡羽

148 192 199 207 210 215

志怒布良武

(シキ)布袴乃

太布座

太布座而

早布屋師

(シク)敷布爾

空蟬師

早敷屋師

早布屋師

縱畫屋師

能啖八師

吉啖八師

泣耳師所哭

帶(ハカ)大刀取帶之

常(トコ)常宮

常闇爾

常都御門

千代常登婆爾

(ツネ)常丹跡君之

(ト)不欲常將言可聞

神會著常云

三五

101 96 206 185 174 199 196 199 230 138 131 131 196 133 150 124 206 196 167 167 217 131 199

島御橋

崎(サキ)四賀乃幸崎

崗(ヲカ)吾崗之

眞弓乃崗

檀崗

嶺(ネ)大島嶺

川(カハ)明日香川

石川爾

朝川渡

川瀬道

川藻毛叙

川藻之如久

196 196 213 116 225 197 193

工部

左(サ)志賀左射禮浪

言左做久

石根左久見手

左宿夜者

(左右)(マデ)年替左右

野火登見左右

漢字索引

230 180 135 210 199 206

在常不言爾
相屋常念而
幡(ハ) 安幡爾勿落
見管思奴幡武
(ハタ)幡之靡者
199 255 205 194 166

幺部

幾(イクダ)幾毛不有
(幾許)(ココダ)
幾多照而有
幾許貴寸
220 230 135

干部

干(ヒ) 鹽干勿有曾禰
(カルレ)干者波由流
年(ネ) 飛反來年
(トシ)年替左右
此年已呂乎
彌年放
益年離
(去年)(コソ)去年見而之
幸(サキク)眞幸有者
141 214 211 192 180 182 196 229 214 214

(イデマシ)幸之
幸而
196 191

厂部

床(トコ)夜床母荒良無
玉床之
荒床
度(ワタル)度日乃
(ワタル)雖度
座(マサ)君不座十方
(マシ)安定座奴
高知座而
太布座而
太敷座而
(マス)磐隱座
敷座國等
君座者
神西座者
灰而座者
(マシ)伊座世者
葬伊座而
(マシテ)太布座
167 199 173 215 205 174 167 199 199 167 167 199 172 214 207 220 216 194

(マス)妹者伊座等
(イマシ)座爾之可婆
上座奴
集座而
安母理座而
(イマス)妹座等
(イマセ)神等座者
(イマセ)神下座奉之
(キ) 島爾下座而
庭(ニハ)庭多泉
福路庭
妹庭雖有
妹庭雖在
廬(イホリ)廬作而見者
220 215 215 160 178 183 167 204 215 199 167 167 210

互部

延(ヒキ)名延之妹者
(ハフ)延都多乃
廻(モトホリ)伊波比廻
199 155 207

弓部

弓(ユミ)弓取持之
199

彌(ミ) 不恰彌可
(イヤ)彌年放
彌遠長久
彌遠爾
151 196 211 217 158

彡部

形(カタ)形見何此焉
形見爾置
形見爾置有
君之形見爾
影(カゲ)影爾所見乍
149 255 215 210 196

彳部

彼(カ) 彼往此去
依依
彼依此依
彼緣此依
(チ)彼此之
彼方野邊爾
彼所(コ)彼所
往(ユカ)眞根久往者
思將往
196 207 104 110 220 151 158 194 196

迎乎將往
(ユキ)彼往此去
往而毛將告
(ユク)侍宿爲爾往
野邊往道者
山徑往者
(往來)(カヨハ)
往來爲君之
待(マタ)待爾可將待
君乎者將待
待爾者不待
(マチ)待爾可將待
待可將戀
待加戀良武
待乍將有
(マツ)妹待跡
吾乎待跡
吾待君者
待爾者不待
仰而待爾
後(ノチ)後毛將相等
後將見跡
146 207 167 90 224 108 107 225 220 152 85 90 87 85 196 90 89

梓弓
信濃乃眞弓
眞弓乃崗
(ユ) 弓波受乃驪
弓絃葉乃
引(ヒカ)不引爲而
引者隨意
吾引者
(ヒキ)引結
引放
棍引折而
(ヒク)引入者
知人會引
(ヒキ)引手乃山爾
引出山
旦(テ) 朝日互流
朝立伊麻之互
弟(セ) 戀痛吾弟
(弟世)(イロセ)
弟世登吾將見
弦(弓弦)(ユツル)弓絃葉乃
(強) 強作留行事乎
97 165 130 210 177 215 212 99 99 220 199 141 96 98 97 111 199 167 96 98 99 207 217 230

徑

後心乎 105 98 99
落卷者後

(山徑) (ヤマヂ) 山徑往者 212
徒 (イタツラニ) 徒開香將散 251

(エ) 佐母良比不得者 199 156

聞而有不得者 207
有不得者 207 或本

背之不得者 210

背不得者 215

得難爾爲云 95 95

安見兒得有 (得物矢) (サツヤ) 95

得物矢手挿 250

從 (ヨリ) 從明日者 165 250
木際從 152 159

三井能上從 111
御念從者 92
木間從文 154
齊宮從 199
百濟之原從 199

御 (ミ)

中之水門從 220
野邊從遊久道 234

御笠山 252

清御原 162

御門之 160

御門之原 199

御門之人 199

皇子之御門乎 199

皇子御門乎 199

天津御門乎 199

常都御門跡 174

大寸御門乎 186

多藝能御門爾 184

島乃御門爾 189

島御門者 175

吾御門 185

御在香乎 167

島御橋爾 187

御陵奉仕流 155

神之御子之 220

日之御子 162

神乃御面跡 220

御壽者 147
御言不御問 167

君之御言乎 113

御念從者 92

御名忘世奴 198

御名不所忘 198

御名爾懸世流 196

御食向 196

御軍士 199 199

大御手爾 199

大御身爾 199

大御船 151 152

(御立爲) (ミタタシ) 御立爲之 178 180 181

(御立) (ミタタシ) 御立之 188

(御念) (オモホシ) 御念食可 167

(御問) (トハサ) 御言不御問 157

(御駕) (イデマシ) 御駕之 220

復 (マタ) 復將見鴨 143

心部

心 (ココロ)

心乎痛 155

心會痛 250

後心乎 98 99

太心者 190

此吾心 190

忌 (ユユシ)

忌之伎鴨 199

忍 (シノビ)

忍金手武 129 一云

志 (シ)

志賀佐射禮浪 206

志我津子等何 218

志我津之子我 218 一云

志怒布良武 151

思志萎而 158

由遊志計禮杼母 199 一云

作良志之 199

吾志悲毛 185

(ワスレ) 吾忘目八 110

御名忘世奴 198

忘賜哉 196

(所忘) (ワスラエ) 不所忘鴨 149

怜 (不怜) (サフシ) 見者不怜毛 218

不怜彌可 217

(サビ) 浦不怜晚之 215

念 (オモヒ) 御念從者 92

勿念跡 140

念息登母 149

念之奈要而 151

念志萎而 196

念居可 217

物念瘦奴 122

念之時 196 215

念之時爾 210

念之妹之 210

念之妹我 215

宇都會臣等念之 210 一云

念而有之 185

相屋常念而 194

念而寐良武 217

念乍 135 175

念乍有者 227

(オモフ) 物乎會念 125

孀之念鳥 153

山路念邇 215

念麻低 199

吾孤悲念乎 102

(オモヘ) 將見等念八方 193

過牟登念哉 199

念香毛 198 一云

念有之 (念有) (オモヘリ) 210 215

念有吾毛 155

(所念) (オモホシ) 所念之 196

所念食可 162

所念食而 199

(オモホエ)所念武鴨
 (オモホユ)古所念
 相日所念
 (所念有)(オモホセリ)
 所念有計類
 (御念)(オモホシ)
 御念食可
 怒(ヌ)
 志怒布良武
 思
 (シ)
 見管思奴幡武
 波思吉香聞
 見卷苦流思母
 問給麻思
 繼而見麻思乎
 標結麻思乎
 能杼爾賀有萬思
 勤多扶倍思
 里爾思有者
 波之伎余思
 縱惠夜思
 (オモヒ)思將往

191
144
209
206
167
151
196 138
151 207 126 197 151 91 159 229 115 235
131
167
206
209
144
191

思志姿而
 思憑而
 長等思伎
 (オモヘ)不見思者
 (モフ)吾者妹思
 (モヘ)深目手思騰
 協(オビユ)
 協流麻低爾
 恐
 (カシコキ)恐也
 (カシコク)聞之恐久
 (カシコミ)海乎恐
 文爾恐美
 (恐有)(カシコカレ)
 恐有騰文
 侍
 (恃有)(タノメリ)恃有之
 息
 (イキ)息衝明之
 (オキ)玉藻息津藻
 (ヤム)念息登母
 息時毛無

153
97
167
157
210
135
135
199
155
199
204
220
199
215
213
138
177 149 131 138

悉
 (ヤマ)我戀將息
 (皆悉)(コトゴト)
 吾者皆悉
 悔(クヤシ)
 事悔敷乎
 今叙悔
 悵
 (鬱悵)(オボホシク)
 鬱悵
 鬱悵久
 悲
 (ヒ)吾孤悲念乎
 (カナシ)吾志悲毛
 眞浦悲毛
 悶
 悶遣(オモヒヤル)
 遺悶流
 情(ココロ)
 情毛不解
 情毛不在
 情違奴

88
195
217
219
175
189
220
102
185
189
196
207
144
196
176

情毛有八等
 妹情爾
 惑
 (マドフ)見惑麻低爾
 聞惑麻低
 (マドハシ)伊吹惑之
 (迷惑)(マドフ)
 舍人者迷惑
 借
 (ヲシ)吾名之惜毛
 荒卷惜毛
 隱良久惜毛
 (ヲシケ)雖惜
 惠(エ)
 三輪須惠
 縱惠夜思
 意
 (隨意)(マニマニ)
 引者隨意
 愛(ハシ)
 愛伎妻等者
 憐(カナシミ)

207
100
199
199
199
201
93
168
169
135
202
138
98
220

綾爾憐
 憑
 (タノミ)思憑而
 (憑有)(タノメリ)
 憑有之
 憶(オモヒ)
 憶毛
 勲(ネモコロニ)
 勲欲見騰
 應
 (ベ)人應知見
 懸
 (カケ)懸而將偲
 (カカ)御名爾懸世流
 懼(カシコク)懼母
 戀
 (用言)(コヒ)吾不戀有牟
 尙戀二家里
 戀渡鴨
 戀痛吾弟
 人目爾戀而
 戀乍不有者

196
167
207
199
207
199
210
199
207
199
199
196
140
117
200
150
170
86
180

戀管不有者
 戀管在爾
 尙戀二家里
 (コフ)古爾戀良武鳥者
 待加戀良武
 待可將戀
 (コフル)放居而吾戀君
 吾戀君會
 吾戀千重之一隔毛
 汝戀妹座等
 古爾戀流鳥鴨
 吾戀流其騰
 吾戀流妹者伊座等
 (コフレ)戀禮許會
 戀友相因乎無見
 雖戀相緣無
 (コヒ)(體)
 我戀將息
 戀乎大爾
 戀爾將沉
 誰戀爾有目
 片戀將爲跡

115
207
117
112
220
152
150
150
207
215
111
112
210
118
210
215
88
129
129
102
117

戈部

片戀婦 196
 成(ナラ)山之四附二成益物
 乎
 實不成樹爾波 101
 不成樹別爾 101
 不成有者 102
 (ナリ)氣長久成奴 90
 氣長成奴 85
 數多成塗 167
 (ナス)霞成 199
 入日成 210
 鶉成 199
 鏡成 196
 玉藻成 131
 鳥翔成 145
 (モリ)
 冬木成 199
 志我津子等何 218
 志我津之子我 218
 一云

有我欲比管

四我良美渡之 145
 和射見我原乃 197
 (助詞)吾孀乃兒我 138
 宇都會臣念之妹我 215
 過去子等我 217
 (ワガ)我大王之 159
 我王者 202
 我日皇子乃 171
 我振袖乎 132
 我戀將息 88
 我二人宿之 109
 戸部
 三室戸山乃 94
 屋戸不借 126
 所 127
 (ソ)所虛故 194
 所已乎之毛 196
 (彼所)(ソコ) 一云
 彼所爾 104

(所由)(ツレ)

所由無 187
 (異所)(カタ) 異所緣 114
 (所念)
 (オモホサ)所念武鴨 191
 (オモホシ)所念之 196
 (所念食)(オモホシメシ) 199
 所念食而 (オモホシメセ) 162
 所念食可 199
 (所念有)(オモホセリ) 206
 所念有計類 (所念)(オモホユ) 209
 古所念 144
 相日所念 209
 (所知)
 (シラサ)國所知麻之 171
 (シラシ)高日所知奴 202
 (シラシヌ)天所知流 200
 (所知食)(シラシメス) 167
 所知食世者

所知食之 162
 所知食登 167
 (所知行)(シラシメス) 所知行 167
 (所忘) 御名不所忘奴 149
 (ワスラエ)不所忘鴨 198
 一云
 (所見) (ミエ)所見鶴 150
 影爾所見乍 149
 (所聞) (キコエ)音母不所聞 207
 (所哭)(ナカユ) 泣耳師所哭 230
 (所活) (ヌレ)吾立所沾 107
 (所霑)(ヌレ) 吾立所霑之 105
 (所緣)(ヨレル) 穗向乃所緣 114
 所聞 (キコシ)所聞見爲 199

手部

(テ)手爾卷持而 150
 手取持而 230
 大御手爾 199
 引手乃山 212
 玉藻刺手名 121
 忍金手武 129
 磐根四卷手 86
 深目手思騰 135
 石根左久見手名積 來之 210
 (タ) 手火之光 230
 玉手次 199
 手枕纏而 207
 妹之手木乎 217
 如手童兒 131
 得物矢手挿 129
 手折目杼 230
 (携手)(タヅサハリ) 携手吾二見之 166
 215

打

(ウチ)打橋 196
 打橋渡 196
 打磨 87
 (ウツ)打歌山乃 139
 (打蟬)(ウツセミ) 打蟬等 119
 打蟬跡 210
 (涅打)(ヒツチ) 玉藻者涅打 194
 勤多扶倍思 128
 神佐扶跡 199
 折 (チラ)手折目杼 166
 (チリ)花折挿頭 196
 棍引折而 220
 拂 (ハラヒ) 拂賜而 199
 持 (モタ)弓取持之 199
 (モチ)腋挾持 210

脊插持 215
持而加欲波久 115
手爾卷持而 150
取持而 210
手取持而 230
(持流)(モテル)
取持流 199
挂(カケマク)
挂文 199
指
(サシ)指上日女之命 167
海邊乎指而 151
(指舉)(サ、ゲ)
指舉有 199
振
(フリ)袖會振鶴 207
振放見者 147
振放見乍 159
(フル)朝羽振 151
夕羽振 152
我振袖乎 152
吾振袖乎 159

吾扶振乎 134
(フキ)山振之 158
挾(ハサミ)
腋挾持 210
掃(ハラフ)
掃部等 199
採(ツム)
採而多宜麻之 199
插
(ハサミ)脊插持 213
得物矢手插 230
(插頭)(カザシ)
花折插頭 196
黃葉插頭 196
擣(コギ)
擣來船 153
吾擣來者 220
搔
(カキ)八重搔別而 167
(足搔)(アカキ)
足搔乎速 156
(搔入)(ミダリ)

擣入津良武香 125
擣(クダケ) 104
携(タツザハリ)
袖携 196
携手 213
舉
(指舉)(ササゲ)
指舉有 199
支部
放(ハナチ)放鳥 170
(ハナツ)引放 199
(サケ)振放見乍 159
振放見者 147
奧放而 155
(サカリ)里放來奴 138
里者放奴 151
放居而 150
(サカル)彌年放 211
故(ユエ)君故爾 200
不相君故 194

人能兒故爾 122
所虛故 194
其故 167
如此耳故爾 196
敝(ヘ)
言左敝久 199
言佐敝久 157
散(チリ)散之亂爾 120
咲而散去流 135
勿散亂會 155
勿散爾 255
(チル)開香將散 251
(散動)(サワグ)白浪散動 220
敷(シキ)敷座國等 167
太敷座而 199
敷妙乃 155
敷妙之 195
(シク)敷布爾 206
(シカ)於保爾見敷者 219
(シキ)早敷屋師 158
事悔敷乎 217
(シク)氣留敷藻 194
敷(カゾフ)天敷 219

(數多)(マネク)數多成塗 199
敵(アタ)敵見有
文部
文(モ) 乾時文無 159
木間從文 134
挂文 199
霜者零騰文 89
恐有騰文 199
(アヤ)文爾乏寸 162
文爾恐美 204
方部
方(ヘ) 行方不知毛 167
去方乎不知 201
(カタ)難波方 229
彼方野邊爾 110
何時邊乃方二 88
(モ) 四方之人乃 167
亦毛將相八方 195
將見等念八方 198
有登不言八方 224

君不座十方 172
(何方)(イカサマ)何方爾 162
於可美爾 167
於曾能風流士 217
於保爾見敷者 219
(ニ) 於身副不寐者 126
(ウヘ)穢之於爾 194
旅(タビ)旅爾之有者 142
旅宿鴨爲留 148
旗(ハタ)青旗乃 148
木旗能上乎 194
日部
日(ニ) 霜乃置萬代日 87
(ヒ) 日之入去者 199
日之目毛不令見 188
日者雖照有 169
日月之 167
日月與共 220
朝日互流 177
旦日照 189

朝日照 192
 入日刺奴禮 155
 入日成 210
 高日所知奴 215
 度日乃晚去之如 202
 日之盡 207
 日月毛不知 105
 相日所念 155
 相日爾 199
 一日者 204
 日之皇子 210
 日之御子 186
 我日皇子乃 171
 吾日皇子乃 175
 佐日之隅回手 175
 絕多日二 122
 足日木乃 107
 足日木能 108
 (日女)(ヒルメ)
 天照日女之命 167
 明日(アス)
 明日毛鴨 153

從明日者
 明日谷 165
 明日香能清御原 198
 明日香乃真神之原 162
 明日香乃河 199
 明日香乃河之 194
 明日香河 196
 明日香川 197
 今日(ケフ)
 今日毛鴨 159
 昨日毛今日毛 134
 且今日且今日 224
 昨日(キノフ)
 昨日毛今日毛 184
 且(タナ)且覆 183
 (アサ)且日照 189
 且露爾 194
 (アシタ)且者 215
 旨(シ) 召賜萬旨 159
 早(ハヤ)逝瀨之早見 119
 (ハ) 早敷屋師 158
 早布屋師 196

明(アケ)明來者
 (アカ)氣衝明之 158
 息衝明之 210
 (アカシ)居明而 215
 (アシタ)明者失等言 89
 (アサ)明言爾 217
 (明日)(アス)明日毛鴨 167
 從明日者 159
 明日谷 165
 明日香能 193
 明日香乃 162
 明日香乃河 199
 明日香河 194
 明日香川 196
 易(カヘ)袖易之君 197
 (カヒ)羽易乃山爾 198
 羽易山爾 210
 星(ホシ)星離去 161
 (夕星)(ユフツツ)夕星之 215
 春(ハル)春去來者 199
 春冬片設而 191
 春部者 196

春野燒 230
 春野燒火乃 199
 春葉之 210
 春葉 215
 春花之 167
 春鳥之 199
 昨日(キノフ)
 昨日毛今日毛 184

是
 (如是)(カク)
 如是毛安良無登 199
 (如是有)(カカラム)
 如是有乃 151

時
 (トキ)時不在 217
 君與時時幸而 196
 脫時毛無 150
 息時毛無 177
 乾時文無 150
 御立爲之鳥乎見時 178
 木綿花之榮時爾 199

相時
 念之時 140
 念之時爾 196
 分之時爾 210
 時風 167
 天地之初時之 (何時)(イツ) 140
 何時跡知而加 88
 何時邊乃方二 207
 晚(クレ)晚去之如 159
 (クラシ)裏佐備晚 210
 浦不樂晚之 213
 浦不恰晚之 215

晝(ヒル)晝者母 155
 晝波毛 204
 晝羽裳 210
 夜晝登不云 193

智
 (チ) 已智基督乃枝之 210
 暮(ユフ)暮去者 121
 (ユフベ)暮爾至者 159

日部

會(ソ) 於會能風流士 126
 宇都會見乃 165
 宇都會臣 196
 會知余里久禮婆 210
 吾已會益目 199
 戀禮許會 一云
 風已會來依 118
 浪已會來依 158
 霧已會婆 217
 露已會婆 217
 勿散亂會 137
 痛彌莫波會 155
 痛勿波彌會 155
 鹽干勿有會彌 229
 神會著常云 101
 知人會引 99
 吾戀君會 150
 吉雲會無寸 210
 心會痛 230
 手火之光會 230

令還吾會 127
 物乎會念 125
 袖會振鶴 207
 伊久里爾會 155
 荒磯爾會 135
 止會金鶴 173
 (ニヅ)雲居會 156
 替(カハル)年替左右 180
 會 (渡會)(ワタラヒ)渡會乃 199

月部

月(ツキ)月半離而 161
 日月之 167
 日日月與共 220
 日月毛不知 200
 照月乃 207
 夜渡月之 150
 渡相月之 155
 望月乃 167
 (三五月)(モチツキ) 196
 三五月之

孀隱有 155
 (爾有) 誰戀爾有目 102
 玉有者 150
 衣有者 150
 (ナリ)吾此間有跡 226
 (ナル)石見爾有高角山 134
 人爾有吾哉 165
 上池有放鳥 172
 幸乃崎有 135
 山跡有 91
 (如是有)(カカラム) 151
 如是有乃 196
 (然有)(シカレ)然有鴨 199
 (恐有)(カシコカレ) 恐有騰文 114
 (事痛有)(コチタカリ) 事痛有登母 169
 (照有)(テラセレ) 日者雖照有 210
 (立有)(タテル) 堤爾立有

(月夜)(ツクヨ) 211
 秋乃月夜者 214
 秋月夜

有 (アラ)妻毛有者 221
 眞幸有者 141
 然之毛將有登 199
 待乍將有 225
 能杼爾賀有萬思 197
 與杼爾加有益 197
 家母有猿尾 91
 伊勢能國爾母有益 120
 乎 花爾有猿尾 121
 幾毛不有 135
 戀乍不有者 86
 戀管不有者 115
 君毛不有國 154
 君毛不有爾 165
 吾爲君毛不有爾 164
 久爾有勿國 232
 久爾有名國 234

野中爾立有 144
 (オケル)形見爾置有 215
 (マケル)磐根之卷有 225
 (オモホセリ)所念有計 215
 類 (サセル)枝刺有如 206
 (オモヘリ)念有之妹 215
 (オモヘル)念有吾毛 210
 (ムスベル)君之結有 146
 (タノメリ)恃有之妹 213
 (タノメリ)憑有之兒 210
 (フレリ)大雪落有 105
 (不...有) (ザラ)吾不戀有半 140
 不荒有益乎 175
 (ザリ)不生有之草 181
 (ザル)不成有者 102
 (而有)(タル) 幾許照而有 230
 (タリ)長久天足有 147
 亂有等母 124
 安見兒得有 95

(アリ)有登不言八方 224
 有我欲比管 145
 聞而有不得者 207
 有不得者 207
 有巨勢濃香毛 119
 有勝麻之自 94
 情毛有八等 207
 鹽干勿有曾禰 229
 吾者有家里 127
 念而有之吾 185
 有之香杼 190
 (アル)風流士者有 127
 著而有火之 199
 (アレ)念乍有者 227
 里爾思有者 207
 旅爾之有者 142
 家有者 142
 君名者雖有 93
 妹者雖有 210
 妹庭雖有 215
 兒等爾雖有 210

(タル)指舉有 199
 繁荒有可 252
 敵見有 199
 望(モチ)望月乃 167
 朝(アサ)朝暎君 150
 朝立伊麻之豆 210
 朝立伊行而 215
 朝霞 88
 朝川渡 116
 朝霜之 199
 朝露 196
 朝露乃如也 217
 朝鳥 196
 朝日互流 177
 朝日照 192
 朝羽振 131
 朝宮乎 196
 朝毛吉 199
 (アシタ)朝爾置而 217
 和期大王 155
 吾期大王 152
 虛知期爾 215

木部

木(モ) 木丘開道乎 185
 (キ) 楓木之 210
 百見楓木 215
 眞木立 199
 眞木柱 190
 木應之宮乎 199
 木上宮乎 199
 足日木乃 107
 足日木能 108
 木際從 (コ) 132
 木間從文 139
 妹木枕 216
 冬木成 199
 木旗能上乎 148
 (木綿)(ユフ) 157
 山邊眞蘇木綿 157
 短木綿 157
 木綿花乃 199
 (馬醉木)(アシビ) 166
 馬醉木乎

未(マダ・ヌ)未渡

未過爾 116
 (イマダ・ネ)未盡者 199
 末(ウレ)子松之末爾 199
 (若末)(ウレ)葦若末乃 128
 本(モト)妹之手本乎 151
 本名言 一云 138
 束(ツカ)束間毛 230
 (裝束)(ヨソヒ)裝束奉而 110
 東(アヅマ)東人乃 100
 (ヒムガシ)東乃 184
 杼(ド)能杼爾賀有萬思 197
 與杼爾加有益 一云 186
 二人行杼 106
 手折目杼 166
 有之香杼 190
 由遊志計禮杼母 199
 見良目杼母 一云
 松(マツ)松者知良武 145
 岸之松枝 143
 結松 144
 濱松之枝乎 141

玉松之枝者 115
 子松之宇禮乎 146
 子松之末爾 228
 (海松)(ミル)深海松生流 155
 深海松乃 135
 枕(マクラ)枕爾爲而 220
 枕爾置 226
 枕等卷而 222
 枕付 210
 枕附 215
 妹木枕 216
 手枕纏而 217
 草枕 142
 林(ハヤシ)冬乃林爾 199
 枝(エ)岸之松枝 145
 玉松之枝者 115
 濱松之枝乎 141
 已智碁智乃枝之 210
 (エダ)枝刺有如 215
 枯(コ)吾勢枯乎 105
 柄(カラ)神柄加 220
 國柄加 220

染(シミ)益目類染 196
 柔(ニギ)柔膚尙乎 194
 柔田津乃 138
 桂(ハシラ)眞木柱 190
 宮柱 167
 栖(ス)栖立去者 182
 榜(タク)榜繼之 217
 (タヘ)白榜 215
 布榜乃 217
 根(ネ)赤根刺 199
 磐根四卷手 86
 磐根之卷有 225
 石根左久見呼 210
 石根割見而 215
 狹根葛 207
 眞根久往者 207
 多香根者長寸 125
 棹(ホコ)玉棹之 220
 玉棹 207
 梓(アツサ)梓弓 98
 (玉梓)(タマヅサ)玉梓之 207
 梶(カチ)梶引折而 220

推(シヒ)推之葉爾盛

極(キハミ)依相之極 142
 榜(コギ)榜來船 155
 榮(サカエ)將榮等 185
 (サカユル)榮時爾 199
 槻(ツキ)槻木之 210
 百見槻木 215
 樂(ササ)樂浪之 218
 (神樂)(ササ)神樂浪乃 154
 神樂波之 206
 (不樂)(サビ)浦不樂晚之 210
 標(シメ)標結吾勢 115
 標結麻思乎 151
 山爾標結 154
 樹(キ)實不成樹爾波 101
 不成樹別爾 101
 (コ)樹下隱 92
 橋(ハシ)石橋波 196
 石橋 196
 打橋渡 196
 打橋 196
 島御橋爾 187

橋(タチバナ)橋之

檀崗爾 182
 檀(マユミ)檀乃岡毛 174

欠部

次 (ツギテ)次來 220
 (スキ)玉手次 199
 欲(ヨ)持而加欲波久 115
 有我欲比管 145
 賀欲布跡羽 148
 佐麻欲比奴禮者 199
 (ホリ)欲見 164
 (ホシケ)欲見騰 207
 (不欲)(イナ) 96
 不欲常將言可聞

歌

打歌(ウツタ)山乃 139
 歎(ナゲキ)歎管 118

止部

止(ヤマ)不出見之 207

不止行者 207
 (トメ)止曾金鶴 178
 此(コノ)此道乃 151
 此道之 158
 靡此山 151
 此吾心 190
 此年已呂乎 192
 (カク)彼緣此依 151
 彼依此依 158
 此依 194
 彼往此去 196
 (ココ)形見何此焉 196
 (コチ)彼此之 220
 (此間)(ココ)吾此間有跡 226
 (如此)(カク)如此許 86
 如此耳故爾 57
 武(ム) 129
 滿波之計武跡 167
 追及武 115
 見管思奴幡武 255
 世武爲便不知爾 207
 繼而毛見武爾 91

亦還見武 141
 所念武鴨 191
 彼所爾塵家武 104
 君之沾計武 108
 奈何可來計武 165
 鹽滿來奈武 164
 思金手武 121
 獨越武 129
 戀良武鳥者 106
 待加戀良武 112
 志怒布良武 220
 松者知良武 151
 念而變良武 145
 搔入津良武香 217
 妹見都良武香 125
 歸(ユク)歸邊不知爾爲 167
 歹部 152
 死(シ)死奈麻死物乎 86
 段(タビ)萬段 151
 158

殿(トノ)大殿乎 199
 母部
 安母理座而 199
 佐母良比不得者 91
 家母有猿尾 199
 進留水母 197
 由緣母無 167
 夜床母荒良無 194
 小角乃音母 199
 音母不所聞 207
 音聞吾母 217
 鳥乎母 180
 伊勢能國爾母 196
 音耳母 165
 已伎太久母 254
 懼母 199
 言久母 199
 畫者母 155
 島宮婆母 171
 山道不知母 208
 見卷苦流思母 229

事痛有登母 114
 亂有等母 124
 念息登母 149
 見良目杼母 145
 由遊志計禮杼母 199
 (?)己母世爾 116
 每(ゴトニ)八十限每 131
 野每 138
 乞泣每 210
 199

比部

比(ヒ)
 安騰毛比賜 199
 伊波比伏管 199
 伊波比廻 199
 有我欲比管 145
 隱比來者 155
 佐麻欲比奴禮者 199
 佐母良比不得者 199
 (比來)(コノゴロ) 125
 比來不見爾

毛部

漢字索引

毛(モ)

(助詞)君毛不有國

君毛不有爾 154
 公毛相哉登 165
 吾爲君毛不有二 194
 情毛不在 164
 情毛有八等 196
 妻毛有者 207
 生跡毛無 212
 生刀毛無 221
 脫時毛無 207
 召言毛無 196
 息時毛無 184
 道行人毛 150
 憶毛未盡者 215
 嘆毛未過爾 227
 情毛不解 199
 奧津藻毛 144
 大夫跡念有吾毛 162
 家跡住鳥毛 180
 人音毛不爲者 180
 檀乃岡毛 174

母部

御門之人毛 199
 目辭毛絕奴 196
 三山毛清爾 133
 妹之家毛 91
 千重之一隔毛遺閱 207
 流 200
 日月毛不知 207
 日之目毛不令見 199
 宮出毛爲鹿 175
 山毛越來奴 151
 昨日毛今日毛召言 138
 毛無 184
 後毛將相等 207
 束間毛 110
 須臾毛 119
 幾毛不有 135
 亦毛將相八方 195
 如是毛安良無登 199
 清爾毛不見 155
 立向之毛 199
 來毛問益乎 220
 繼而毛見武爾 91

御陵奉仕流 155
 燎流荒野爾 210
 吾者聞流乎 215
 御名爾懸世流 196
 吹響流 126
 奈世流君香聞 199
 取持流 222
 迷流 199
 香乎禮流圖爾 208
 生乎爲禮流 162
 吟而散去流 196
 天所知流 120
 (ナガレ)千代爾將流 200
 流觸經 228
 (ナガルル)流淚 194
 (風流士)(ミヤビヲ) 178
 風流士 226
 浦(ウラ)浦無等 127
 浦無跡 151
 浦者無友 158
 浦者雖無 151
 淺香乃浦爾 121

磯乃浦回乃 185
 津乃浦乎無美 158
 角乃浦回乎 151
 浦不樂晚之 210
 浦不恰晚之 215
 眞浦悲毛 189
 浪之共 151
 浪社來緣 151
 浪已曾來依 158
 浪音乃 220
 荒浪爾 226
 白浪散動 220
 志賀左射禮浪 206
 跡泣浪立 220
 神樂浪乃 154
 樂浪之 218
 石浪 196
 浮(ウケ)船浮而 一云
 海(ウミ)海乎恐 220
 海邊乎指而 151
 淡海之海乎 158
 (ミ)石見乃海 155

石見之海 155
 (淡海)(アフミ)淡海乃海 153
 乎 153
 (海松)(ミル)深海松生流 135
 深海松乃 135
 消(ケナ)消者消倍久 199
 消者消言爾 199
 (ケヌ)消者消倍久 199
 消者消言爾 199
 (キユ)消等言 199
 淚(ナミダ)吾等哭淚 217
 流淚 177
 泣淚 230
 淡 230
 (淡海)(アフミ)乃海乎 167
 淨(キヨミ)淨之宮爾 153
 深(フカ)深目手思騰 125
 深海松乃 135
 深海松生流 135
 (フケ)佐夜深而 105
 淵(フチ)磐垣淵之 207
 清(キヨ)清御原乃 162

(サヤ)三山毛清爾 155
 清爾毛不見 155
 (清水)(シミツ)山清水 158
 淺(アサ)淺香乃浦 121
 渡(ワタリ)渡乃 135
 (ワタラ)未渡 116
 瀨者不渡而 150
 (ワタリ)鳴渡遊久 111
 (ワタル)朝川渡 116
 伊卷渡等 199
 夜渡月之 169
 戀渡鴨 200
 (ワタ)雲立渡禮 225
 四我良美渡之 197
 (ワタス)石橋渡 196
 打橋渡 196
 (渡相)(ワタラフ) 135
 渡相月乃 199
 (渡會)(ワタラヒ)渡會乃 199
 瀧(カタ)瀧無等 151
 瀧無跡 158
 瀧者無柄 151

瀧者雖無 151
 滿(ミチ)鹽滿來奈武 121
 (タリ)滿將行 220
 (タタハ)滿波之計武跡 167
 漬(ヒヂ)漬而奴禮計禮 118
 (涅漬)(ヒツチ)衣涅漬而 250
 潛(カツカ)池爾不潛 170
 登(ト)入澄不言八 160
 澤(サハ)哭澤之神社 202
 味澤相 196
 濃(ヌ)信濃乃 96
 有巨勢濃香毛 97
 濟 119
 (百濟)(クダラ) 119
 百濟之原從 199
 濱(ハマ)濱松之枝乎 141
 茂濱邊乎 220
 瀨(セ)瀨者不渡而 150
 川瀨道 218
 逝瀨之早見 119
 上瀨 194
 下瀨 196

火部 160
 火(ヒ)燃火物 199
 著而有火之 199
 春野燒火乃 160
 燎火乎 199
 野火登見左右 250
 手火之光會 250
 畝火乃山 230
 蜻火之 210
 香切火之 213
 灰(ハヒ)灰而座者 215
 烏 215
 (烏玉)(ヌハタマ)烏玉之 169
 烏玉乃 194
 烏玉能 199
 焉(ヲ)形見何此焉 196
 無 196
 (ム)誰加住舞無 187
 夜床母荒良無 194
 如是毛安良無登 199
 (ナク)浦者無友 151

浦者雖無 浦者無柄 浦者雖無 不通事無 脫時毛無 (ナシ) 乾時文無 息時毛無 召言毛無 生跡毛無 生刀毛無 磯無登 浦無等 浦無跡 浦無跡 浦無跡 見人無爾 相緣無 (ナキ) 由緣母無 所由無 好雲叙無 (ナケレ) 物之無者 無者

213 210 215 187 167 215 231 138 131 138 131 151 215 212 184 177 159 150 119 138 131 138 227 一云

(ナ) 吉雲會無寸 津乃浦乎無美 爲便乎無見 相因乎無見 然(シカ) 然之毛將有登 何然毛 (シカレ) 雖然 然有(シカレ) 然有鴨 照(テリ) 幾許照而有 (テル) 旦日照 朝日照 照月乃 (テラス) 高照 天照日女之命 (テラセ) 雖照 日者雖照有 燃(モユル) 燃火物 燎(モユ) 燎流荒野爾 (モユル) 燎火乎 燒(ヤク) 春野燒 春野燒火乃

199 230 230 210 160 169 211 167 162 207 192 189 230 196 199 196 210 207 138 210 215 一云

爪部

爲(タメ) 爲誰可 (ナシ) 枕爾爲而 (ナラ) 塞爲卷爾 (セ) 人音毛不爲者 片戀將爲跡 不引爲而 姬爾爲而也 爲乍 侍宿爲爾往 (ス) 得難爾爲云 歸邊不知爾爲 旅宿鴨爲留 (スル) 吾爲君毛 侍宿爲鴨 宮出毛爲鹿 宮道叙爲 (スレ) 願爲騰 願雖爲 (セ) 人乎和爲跡 (シ) 益爲爾知而

109 199 138 151 193 175 174 164 194 167 95 179 196 129 97 117 180 205 220 154 135 一云 一云

(ス) 御立爲之 往來爲君之所聞見爲 (爲便) (スベ) 爲便知之也 將言爲便 爲便乎無見 世武爲便不知爾 (セムスベ) 爲便不知 (ヲ) 生乎爲禮流

199 196 178 180 181 207 207 196 207 210 196 215 210

交部

爾(ニ) (格助詞)

伊勢能國爾母 畝火乃山爾喧鳥 引手乃山爾 羽易乃山爾 羽易山爾 鏡山爾 高圓山爾 大島嶺爾

165 207 212 210 213 155 230 89 91

佐太乃岡邊爾 佐田乃岡邊爾 眞弓乃崗爾 檀崗爾飛反來年 乎知野爾過去 眞神之原爾 淺香乃浦爾 石川爾雲立渡禮 輕市爾吾立聞者 淨之宮爾 清御原乃宮爾 島宮爾者不飽鴨 雲居爾吹爾 香乎禮流國爾 山爾標結 秋山爾落黃葉 蜻火之燎浪荒野爾 香切火之燎流荒野爾 夷之荒野爾 島爾下座而 谷爾

177 179 167 182 195 199 121 225 207 167 162 179 220 162 154 157 210 215 227 188 224 187 192 一云

彼方野邊爾 荒磯爾會玉藻者生 流 荒磯面爾 天河原爾 御門之原爾 冬乃林爾 吾里爾 古爾之鄉爾 天宮爾 堤爾立有 島乃御門爾 多藝乃御門爾雖伺 侍 島御橋爾誰加住舞 無 孀屋之內爾 孀屋內爾 荒磯乃上爾 磯之於爾生流 穗上爾霜相 野中爾立有

116 135 220 167 109 199 103 105 204 184 210 189 210 204 105 103 199 184 131 138 88 144 159

見惑麻低爾 199 一云
蘿生萬代爾 228

(爾有)

(ナラ)誰戀爾有目 102
花爾有猿尾 120

(ナル)石見爾有

人爾有吾哉 165

ダニ(太爾)

道太爾不知 220

(複語尾)(ニ)(打消)

戀乎太爾忍金手武 129 一云

世武爲便不知爾 107 一云

歸邊不知爾爲 167 一云

(ニ)(ヌの連用形)

古爾之鄉爾 105

座爾之可婆 167 一云

乘爾家留香問 100

荒爾計類鴨 254

生爾來鴨 181

片部

片(カタ)片戀將爲跡 117

牛部

(ム)吾不戀有牟 161

何禮奈牟 140

過去登念哉 194 一云

身二副寐價牟 199

燃火物 217

(モノ)物乎會念 160

物念瘦奴 125

物之無者 122

取委物之 210

鹿自物 215

鳥穗自物 199

鳥自物 210

男自物 215

死奈麻死物乎 86

成益物乎 108

不見在之物乎 175

(得物矢)(サツヤ) 108

得物矢手挿 230

犬部

狛(コマ)狛劍 199

狹(サ)狹名葛 94

狹根葛 207

狹岑之島乃 196

獸(アカ)雖見不獸 220

猶(アカ)雖見不獸 196

(猶預不定)(タユタフ) 196

猶預見不定者 205

猪(キ)猪養乃岡 167

猿(マシ)家母有猿尾 205

花爾有猿尾 91

獨(ヒトリ)獨越武 120

獨谷似之不去者 106

玉部

王(オホキミ)王者 205

吾王 167

吾王乃 196

我王者 202

(大王)(オホキミ)大王乃

吾大王 162

吾大王之 199

吾大王乃 199

我大王之 159

和期大王之 155

吾期大王乃 152

玉(タマ)玉有者

緣來玉乎 150

玉蜻 226

玉葛 207

玉葛 101

玉葛 102

玉葛 149

玉匣 95

玉手次 94

玉垂乃 207

玉垂之 209

玉梓之 195

玉床之 216

玉梓 207

玉松之枝者 220

玉藻息都藻 115

漢字索引

片戀孀 191

片設而 196

玉藻刃手名 121

玉藻毛叙 196

玉藻者生流 155

生玉藻者 194

玉藻者涅打 194

玉藻成 151

玉藻之如許呂 158

玉藻吉 194

(烏玉)(ヌバタマ)烏玉乃 220

烏玉能 199

烏玉之 169

珠(タマ)珠蜻 210

奴婆珠乃 89

理(リ)安母理座而 199

瓦部

應(ヘ)木應之宮乎 196

生部

生(ナル)香青生 151

蚊青生 158

(オヒ)不生有之草 181

生乎爲禮流 196

生靡留 196

生爾來鴨 181

深海松生流 155

絕者生流 196

生流馬碎木乎 166

(オフル)生玉藻乎 194

(ムス)蘿生萬代爾 228

(フ)丹生乃河 150

(イクル)生跡毛無 212

生刀毛無 215

用部

用(ユ)柰用竹乃 217

田部

田(タ)秋之田 88

秋田之 114

佐田乃岡邊 179

柔田津乃 158

多田名附 194

六三

由(ユ) 由遊志計禮杼母 199 一云

干者波由流

由久遊久登

(由緣)ツレ由緣母無

(所由)ツレ所由無

申(マラシ)申賜者

男 (チノコ)男自物

畏(カシコ)綾爾畏伎

異 (異所)カタ異所緣

畝(ウネ)畝火乃山

留(ル)下部留妹

旅宿鴨爲留

強作留行事乎

進留水母

生塵留

乘爾家流香問

隱來計留

(トマリ)立留

氣留(田)敷藻

畫(エ) 縱畫屋師

131 194 230 156 或本

當(アタリ)妹之當

妹之當乎

當者隱來計留

疋部

疑(ギ) 神之神須疑

野上乃宇波疑

疋部

疲(ツカラシ)馬疲爾

痛(イタク)痛勿波爾會

痛莫波爾會

(イタキ)心會痛

(イタミ)心乎痛

(足痛)アシヒク

足痛吾勢

(タキ)戀痛吾弟

(タ) 繁美許知痛美

(事痛有)コチタカリ

事痛有登母

瘦(ヤセ)物念瘦奴

122 114 116 150 123 185 230 153 153 164

六部

登(ト) 泊流登麻里能

泊之登萬里人

千代常登婆爾

弟世登吾將見

野火登見左右

聲登聞麻低

夜畫登不去

磯無登

倭邊遺登

有登不言八方

虎可叫吼登

多計登雖言

所知食登

將告登波

共將終登

過卒登念哉

然之毛將有登

如是毛安良無登

公毛相哉登

由久遊久登

130 194 199 199 176 109 167 124 199 224 105 151 195 199 230 165 183 151 122 一云

事痛有登母

念息登母

(ノボリ)神登座爾之可婆 167 一云

白部

白(シロ)白妙乃

白妙

白栲

磐白乃

(シラ)白浪散動

道之白鳴

百(モモ)百磯城乃

百兄槻木

(ホ) 八百萬

五百重之下爾

(百濟)クダラ

百濟之原從

皆(ミナ)皆人

人皆者

(皆悉)コトゴト

吾者皆悉

皇

漢字索引

195

124

95

199

205

167

213

155

153

220

141

213

210

199

250

(天皇)スメロギ(天皇)之 167 250

(皇子)ニコ(皇子)乃 168

皇子之命乃 167

皇子隨 199

日之皇子 162 204

日之皇子波 167

我日皇子乃 171

吾日皇子乃 173

皇子之宮人 167

皇子之御門乎 199

皇子御門乎 199 一云

皿部

益(マサ)吾許會益目

益爲爾知而

(マシ)來毛問益乎

成益物乎

有益乎

不荒有益乎

與杼爾加有益

(マス)鬼乃益卜雄

(マセ)寒益者

197

117

197

175

163

108

220

109

92

199

199

167

173

171

167

162

204

199

167

168

250

(イヤ)益目頰染

益年離

益高爾

盛(モル)筭爾盛飯乎

椎之葉爾盛

盡(ツキ)未盡者

(コトゴト)日之盡

夜之盡

監

(ケム)妹見監鴨

目部

目(メ) 目爾者雖視

人目乎多見

人目爾戀而

日之目毛不令見

目辭毛絕奴

益目頰染

深目手思騰

鎮目金津毛

吾許會益目

手折目杼

六五

166

92

190

135

196

196

199

170

207

148

154

156

155

199

204

199

204

193

142

142

131

214

196

138

依目友 110 98
 吾志目八 102
 誰戀爾有目 151
 人社見良目 151
 見良目杼母 158
 直(タダ)直爾不相香裳 158
 (タタニ)直相者 148
 相(アヒ)(體)依相之極 145
 (用)(アハ)直相者 125
 妹爾不相而 225
 直爾不相香裳 167
 不相君故 225
 後毛將相等 148
 亦毛將相八方 148
 (アハム)相時 207
 (アヒ)相不勝 194
 相見之妹者 209
 (アヒシ)相日所思 211
 相日 214
 (アフ)相屋常念而 225
 公毛相哉登 194
 相因乎無見 194

相緣無 215
 (相競)(アラソフ) 199
 相競端爾 199
 (霧相)(キラフ) 199
 穗上爾霧相朝霞 88
 (靡相)(ナビカヒ)靡相之 194
 (渡相)(ワタラフ) 196
 渡相月乃 155
 (味澤相)(アチサハフ) 155
 味澤相 196
 眞(マ)眞幸有者 141
 眞木立 199
 眞木柱 199
 眞神之原 190
 山邊眞蘇木綿 199
 信濃乃眞弓 96
 眞弓乃崗 167
 眞浦悲毛 189
 宇真人佐備而 96
 眞根久往者 207

矢(得物矢)(サツヤ) 230
 得物矢手挿 156
 矣 195
 知(チ)乎知野爾過奴 116
 繁美許知痛美 210
 已知碁智乃枝之 215
 虛知期知爾 199
 曾知余里久禮婆 220
 (シラ)家知者 220
 妻知者 220
 歸邊不知爾爲 167
 世武爲便不知爾 207
 爲便不知 210
 不知等妹之 225
 日月毛不知 200
 去方乎不知 201
 道太爾不知 200
 行方不知毛 215
 山道不知母 208
 人社不知 145
 (シラマ)爲便知之也 196
 (シリ)高知座而 167

豫知勢 151
 知勝奴鴨 98
 益爲爾知而 109
 何時跡知而加 140
 人應知見 207
 (シル)知跡言莫君二 97
 松者知良武 145
 知人會引 99
 (所知)
 (シラサ)國所知麻之 171
 (シラシ)高日所知奴 202
 (シラシヌ)天所知流 200
 (シラシ)所知食之 162
 所知食登 167
 所知食世者 167
 所知行 167
 (知之)(シシ)八隅知之 152
 安見知之 204
 短(ミジカ)短木綿 157
 石(イシ)石川爾 225

石水 224
 石浪 196
 石橋渡 196
 石橋 196
 (イハ)石根左久見乎 210
 石根割見而 215
 石乍自 185
 石門乎開 167
 石見爾有 154
 石見乃也 152
 石見之海 158
 石見乃海 151
 石見之海乃 155
 不破山越而 199
 (ヤブル)千磬破 101
 磬(ハ) 199
 磬(ゴ)已知碁智乃枝之 210
 磬隱座 199
 磬垣淵之 207
 磬根四卷乎 86
 磬根之卷有 223
 磬代乃 145
 磬白乃 144

(ハ)千磬破 101
 磯(イソ)磯者 131
 磯無登 131
 磯之於爾 166
 磯乃浦回乃 185
 (荒磯)(アリソ)荒磯爾會 155
 荒磯之上爾 138
 島之荒磯乎 181
 磯(シ)百磯城乃 155
 (荒磯)(アリソ) 155
 荒磯乃上爾 131
 荒磯面爾 222
 來依荒磯乎 220
 示部
 社(コソ)人社見良目 151
 人社不知 145
 風社依米 151
 浪社來緣 151
 (神社)(モリ)神社爾 202
 祈(禱祈)(イノレ)雖禱祈 202
 神(カミ)神乃御面跡 220

掃部等 199
 明者失等言 217
 消等言 217
 後毛將相等 207
 將見等念八方 198
 將榮等 183
 情毛有八等 207
 亂有等母 124
 貴在等 167
 (ヲ) 兒等爾者雖有 210
 騰遠依子等者 217
 過去子等我 217
 志我津子等何 218
 愛伎妻等者 220
 (吾等)(ワガ)吾等哭淚 177
 管(ツツ)歎管 207
 有我欲比管 145
 伊波比管 199
 戀管不有者 115
 戀管在爾 207
 見管思奴幡武 255
 在管裳 87

箭(ヤ) 箭繁計久 199
 透(ハコ)荷向透乃 100
 籠(コ) 八多籠良家 193
 米部 131
 米(メ) 風社依米 151
 糸部 141
 繼(ナハ)栲繼之 217
 細(クハシ)名細之 220
 終(ヲヘ)共將終登 176
 絃(ヲ) 都良絃 99
 結(ムスビ)結松 144
 引結 141
 將結 143
 (ユハ)標結麻思乎 151
 (ユフ)山爾標結 154
 (ユヘ)標結吾勢 115
 (髮結)(モトユヒ) 吾髮結乃 118
 絕(タエ)名耳毛不絕 195
 目辭毛絕奴 196

(タユレ)絕者生流 122
 (タク)絕多日一 196
 給(タマハ)問給麻思 159
 經(フ) 角羆經 135
 (フル)流觸經 159
 綾(アヤ)綾爾畏伎 194
 (アヤニ)綾哀 199
 綿 157
 (木綿)(ユフ) 山邊眞蘇木綿 157
 短木綿 199
 木棉花乃 157
 緒(ヲ) 荷之緒爾毛 100
 緣(ヨリ)彼緣此依 151
 緣來玉乎 226
 異所緣 114
 (ヨレ)浪社來緣 151
 (ヨシ)相緣無 213
 (所緣)(ヨレル) 穗向乃所緣 114
 (由緣)(ツレ)由緣母無 167

緯(ミドリ)緯兒之 215
 縱(ヨシ)縱畫屋師 151
 縱惠夜思 158
 人者縱 149

罷(マカリ)罷道之 213
 羊部 221
 美(ミ) 佐美乃山 104
 於可美爾 197
 四我良美渡之 204
 文爾恐美 116
 繁美許知痛美 93
 覆乎安美 158
 津乃浦手無美 177

老部

繁(シゲク)繁荒有可 232
 (シゲ)繁美許知痛美 116
 箭繁計久 199
 繼(ツギ)繼而見麻思乎 91
 繼而毛見武爾 91
 纏(マキ)手枕纏而 217
 一云
 置(オキ)形見爾置 210
 枕爾置 226
 置而之來者 151
 妹乎置而 158
 君乎置而 212
 朝爾置而 227
 (オキテ)妹置 215
 (オク)霜乃置萬代日 87
 (置有)(オケル) 形見爾置有 215

羽(ハ) 羽易乃山爾 210
 羽易山爾 215
 朝羽振 151
 夕羽振 151
 晝羽裳 210
 夜羽毛 204
 賀欲布跡羽 148
 翔(カケル)鳥翔成 145

者(ハ)

王者神西座者 205
 我王者 202
 大山守者 154
 大宮人者 155
 引人者 99
 舍人者迷惑 201
 人者縱念息登母 149
 人者反而 145
 人皆者 124
 奈用竹乃騰遠依子 217
 等者 211
 相見之妹者 214
 妹者伊座等 210
 其孀子者 217
 愛伎妻等者 220
 梓弓都良絃取波氣 99
 引人者 207
 名延之妹者 217
 騰遠依子等者 217
 君者雖言 140

吾待君者 224
 吾者毛也 95
 吾者聞流乎 126
 遊士爾吾者有家里 127
 吾者皆悉 195
 吾者有家里 127
 吾者妹思 155
 君名者雖有 93
 妹之名者千代爾將 228
 流 228
 伊勢能國者 162
 讚岐國者 220
 島者雖多 220
 島御門者 175
 宇陀乃大野者 191
 輕路者 207
 里者放奴 151
 野邊往道者 532
 磯者 151
 浦者無友 151
 浦者雖無 158
 浦者無柄 151

滴者雖無 158
 日者雖照有 169
 晝者母日之盡 155
 且者浦不恰晚之 215
 秋乃月夜者 211
 左宿夜者幾毛不有 155
 夜者母夜之盡 155
 夜者息衝明之 215
 春部者花折挿頭 196
 夜者裳氣衝明之 210
 御壽者長久天足有 147
 霜者零騰文 89
 零雪者 205
 戀良武鳥者 112
 小竹之葉者 153
 松者知良武 145
 玉松之枝者 115
 玉藻者生流 155
 生玉藻者 194
 衣者沾而 194
 衣袖者 135
 太心者有之香籽 190

衣之袖者 159
 玉藻者暹打 194
 鼓之音者 199
 幡之靡者 199
 落卷者後 105
 不成有者 102
 須臾者勿散亂會 157
 兒等爾者雖有 210
 島宮爾者 179
 目爾者雖視 148
 待爾者不待 90
 御念從者 92
 從明日者 165
 戀乍不有者 86
 戀管不有者 115
 佐不寐者遂爾有勝 94
 麻之自 87
 君乎者將待 89
 瀨者不渡而 150
 當者隱來計類 156
 且者 215
 明者失等言 217

(バ)未然形所屬

一日者 186
 夕者消等言 217
 妹者雖有 210
 風流士者有 127
 家知者 220
 吾引者 96
 引者隨意 98
 開而行者 91
 不止行者 93
 真根久往者 207
 直相者 225
 暮去者 121
 家知者 220
 妻知者 220
 反居者 187
 真幸有者 141
 妻毛有者 221
 玉有者 150
 衣有者 150
 塞益者 197
 所知食世者 167
 漢字索引

(已然形所屬)

伊座世者 173
 栖立去者 182
 消者消倍久 199
 消者消言爾 199
 物之無者 210
 吾立聞者 215
 聞者泣耳師所哭 207
 山徑往者 250
 日之入去者 212
 臥者 188
 神等座者 196
 神西座者 204
 君座者 205
 灰而座者 174
 立者 213
 秋立者 196
 玉梓之使乃言者 196
 人之云者 210
 人云者 210
 不見思者 215
 申賜者 199

任賜者 199
 何如問者 230
 暮爾至者 199
 語者 230
 暮去者 159
 夕去者 159
 露霖爾落者 230
 明來者 158
 置而之來者 151
 隱比來者 155
 吾榜來者 220
 春去來者 199
 別之來者 135
 干者波由流 196
 絕者生流 196
 振放見者 147
 今見者 181
 猶預不定見者 190
 使乎見者 209
 吾屋乎見者 216
 見者不恰毛 218
 慮作而見者 220

而
 (テ) 仰而待爾 167
 而部
 奧見者 220
 邊見者 220
 家有者 141
 旅爾之有者 142
 里爾思有者 207
 念乍有者 227
 多香根者長寸 125
 有不得者 207
 背之不得者 210
 背不得者 215
 似之不去者 207
 佐母良比不得者 199
 未盡者 199
 人音毛不爲者 189
 於身副不寐者 194
 神爾不勝者 150
 於保爾見敷者 219
 佐麻欲比奴禮者 199

朝爾置而 217
 妹乎置而 212
 君乎置而 227
 聞而有不得者 207
 聲爾聞而 207
 聲耳聞而 207
 名耳聞而 207
 花耳聞而 102
 咲而散去流 120
 著而有火之 199
 手枕纏而 217
 邊附而 155
 繼而見麻思乎 89
 枕等卷而 91
 朝立伊行而 222
 居明而 215
 幸而 89
 海邊乎指而 196
 集座而 167
 安母理座而 199
 葬伊座而 199
 所念食而 199

枕爾爲而 220
 太布座而 167
 太敷座而 199
 高知座而 167
 夕立而 217
 手爾卷持而 150
 持而加欲波久 217
 取持而 115
 手取持而 230
 念而寐良武 210
 念而有之 217
 於可美爾言而 185
 相屋常念而 104
 定賜而 194
 覆賜而 199
 喚賜而 199
 拂賜而 199
 妹之名喚而 199
 益爲爾知而 207
 通而沾奴 109
 採而多宜麻之 135
 人者反而 221
 一云 145

裝束奉而 199
 高之奉而 199
 貝爾交而 224
 石根割見而 215
 思憑而 167
 取而裏而 207
 亂而來禮 160
 月牟離而 199
 梶引折而 161
 家來而 220
 不引爲而 216
 慮作而見者 97
 過而來計類 220
 漬而奴禮計禮 136
 衣溼漬而 118
 人目爾戀而 230
 字真人佐備而 170
 開而行者 96
 船浮而 93
 懸而將偲 220
 奧放而 199
 佐夜深而 155
 105

春冬片設而 191
 八重搔別而 167
 不破山越而 199
 思志萎而 158
 念之萎而 196
 念之奈要而 151
 衣者沾而 194
 放居而吾戀君 150
 遺居而 115
 離居而朝嘆君 150
 島爾下座而 183
 妹爾不相而 125
 瀨者不渡而 150
 去年見而之 211
 繼而毛見武爾 214
 往而毛將告 91
 一云 220
 姬爾爲而也 129
 泣乍在而哉 155
 何時跡知而加 140
 置而之來者 151
 一云 158
 幾許照而有 250

耳

耳部

(ニテ) 灰而座者 215
 (ミミ) 耳爾好似 156
 (ノミ) 花耳開而 102
 名耳毛不絕 128
 名耳開而 196
 音耳母 207
 聲耳乎 207
 聲耳開而 207
 隱耳戀管在爾 237
 如此耳故爾 157
 哭耳乎 250
 泣耳師所哭 155
 不欲常將言可聞 96
 波思吉香聞 115
 又將見香聞 146
 柰世流君香聞 222
 (キキ) 聞之恐久 199
 聞惑麻低 199
 吾聞之 128
 一云 199

聲爾聞而 207
 聞而有不得者 207
 聲耳聞而 207
 名耳聞而 207
 (キク)音聞吾母 217
 雷之聲登開麻低 199
 (キケ)吾立聞者 207
 聞者 230
 吾者聞流乎 126
 (所聞)(キコエ) 207
 音母不所聞 207
 (キコシ)所聞見爲 199
 聲(コエ)雷之聲登開麻低 199
 (オト)聲爾聞而 207
 聲耳乎 207
 聲耳聞而 207
 肉部 207
 肝(キモ)肝向 135
 背(ソ)背友乃國 199
 (ソムキ)背賜哉 196
 背之不得者 210

背不得者 215
 能(ノ)能杼爾賀有萬思 197
 伊勢能國 162
 明日香能 162
 多藝能御門 184
 木旗能上乎 148
 三井能上從 111
 人能兒故爾 122
 泊流登麻里能 122
 於會能風流士 126
 足日木能 108
 烏玉能 199
 久堅能 199
 鹽氣能味 162
 (ヨシ)能喚八師 151
 脫(ヌグ)脫時毛無 150
 腋(ワキ)腋挾持 210
 膚(ハダ)柔膚尙乎 194
 臣部 210
 臣(ミ)字都會臣等 215

字都會臣跡 196
 臥(フシ)臥居雖嘆 204
 (フセ)臥者 196
 自部 196
 (ジ)石乍自 156
 鹿自物 185
 鳥自物 210
 鳥穗自物 210
 男自物 210
 有勝麻之自 215
 (ヨリ)自雲間 94
 自伏君之 155
 至部 220
 至(ナレ)暮爾至者 199
 白部 199
 白(須臾)(シマシク)須臾毛 119
 (シマラク)須臾者 157
 與(ヨ)與杼爾加有益 197

(アタフル)取與 210
 (ト)天地與 176
 日月與共 220
 吾妹子與 210
 君與時時 215
 舌部 196
 舍(舍人)(トネリ) 201
 舍人者迷惑 201
 舛部 187
 舞(マハ)誰加住舞無 187
 舟部 155
 舟(フネ)大舟之 155
 船(フネ)船浮而 220
 大御船 151
 大船之 122
 大船 122
 行船乃 167
 榜來船 207
 153
 153

良部

都良絃 99
 四我良美渡之 197
 安良蘇布波之爾 199
 佐母良比不得者 199
 作良志之 199
 如是毛安良無登 199
 隱良久惜毛 169
 過去計良受也 221
 志努布良武 131
 松者知良武 145
 戀良武鳥者 112
 待加戀良武 220
 念而寐良武 217
 攝入津良武香 128
 妹見都良武香 132
 夜床母荒良無 194
 人社見良目 145
 見良目杼母 159
 召賜良之 159
 問賜良之 159

色部

八多籠良家 196
 色(シキ)色妙乃 222
 艸部 102
 花(ハナ)花耳開而 196
 花折挿頭 102
 花爾有猿尾 120
 春花之 167
 木綿花乃 199
 芳(ヨシ)芳野河 119
 芽(ハギ)秋芽之 120
 (芽子)(ハギ) 119
 野邊乃秋芽子 251
 苺(カリ)玉藻手名 253
 苺草乃 110
 水薦苺 96
 三薦苺 97
 若(ワカ)若草乃 153
 若草 217
 (若兒)(ミドリコ)若兒乃 210

(若末)(ウレ)葦若末乃 128
 苦(ク) 見卷苦流思母 229
 若(シゲキ)茂之如久 210
 茂如 215
 茂濱邊乎 220
 (シゲミ)黃葉乎茂 208
 茜(アカネ)茜刺 169
 草(クサ)刈草乃 110
 不生有之草 181
 夏草之 151
 夏草乃 158
 若草乃 155
 若草 217
 草枕 142
 荒(アレ)荒卷惜毛 168
 不荒有益乎 178
 繁荒有可 252
 荒雨計類鳴 254
 (アル)夜床母荒良無 194
 (アラ)荒備勿行 172
 荒妙乃 159
 燎流荒野爾 210
 215

夷之荒野爾 227
 荒床 220
 荒浪爾 226
 (荒磯)(アリソ) 151
 荒磯乃上爾 158
 荒磯爾曾 135
 島之荒磯乎 181
 來依荒磯乎 222
 荒磯面爾 220
 荷(ニ) 荷之緒爾毛 100
 (荷向)(ノサキ)荷向篋乃 100
 莫(ナ) 痛莫波爾曾 155
 知跡言莫君二 97
 萎(ナニ)思志萎而 158
 念之萎而 196
 萬(マ) 泊之登萬里人 151
 召賜萬旨 159
 能杼爾賀有萬旨 197
 霜乃置萬代日 87
 蘿生萬代爾 228
 (ヨロツ)萬代 199
 萬代爾 171
 199

萬代跡 199
 及萬代 196
 萬段 131
 八百萬千萬神之 167
 落(フラ)令落 104
 落卷者後 105
 (フリ)安幡爾勿落 205
 (フル)三零落 199
 (フレ)露霖爾落者 250
 (落有)(フレリ)大雪落有 105
 (チリ)落去黍倍爾 209
 (オツル)落黃葉 137
 葉(ハ) 小竹之葉者 153
 椎之葉爾盛 142
 春葉之 210
 春葉 215
 弓絃葉乃 111
 (黃葉)(モミヂ) 山之黃葉乎 159
 黃葉乎茂 208
 (モミヂバ)黃葉乃 155
 黃葉之 209
 207

落黃葉 137
 黃葉挿頭 196
 著(キ) 麻衣著 199
 (ツキ)著而有火之 199
 (ツク)神會著常云 101
 葛(カツラ)狹名葛 94
 狹根葛 207
 玉葛 101
 葦(アシ)葦若末乃 128
 葦原乃 167
 葬(ハフリ)神葬。伊座而 199
 蓋(ケダシ)蓋哉鳴之 112
 蔭(カゲ)蔭履路乃 125
 薦(スス)水薦刈 96
 三薦刈 97
 藝(ギ) 多藝能御門爾 184
 藻(モ) 川藻毛叙 196
 川藻之如久 196
 奥津藻毛 162
 奥津藻之 207
 息津藻 151
 息都藻 138
 漢字索引

玉藻 151
 玉藻刈手名 121
 玉藻者生流 135
 玉藻毛叙 195
 生玉藻者 194
 玉藻之如許呂 196
 玉藻成 151
 玉藻吉 135
 玉藻者渥打 220
 氣留敷藻 194
 蘇(ソ) 山邊眞蘇木線 159
 安良蘇布波之爾 199
 蘿(カツラ)玉蘿 149
 蘿(コケ)蘿生萬代爾 228
 虎(トラ)虎可叫吼登 199
 虛(コ) 所虛故 194
 虛知期知爾 215
 虫部 138
 蚊(カ) 蚊青生

蜻(カギル)玉蜻 207
 珠蜻 210
 (カギロ)蜻火之 210
 蟬(セミ)空蟬 150
 打蟬等 199
 打蟬跡 210
 行部 210
 行(ユキ)(體)君之行 85
 (ユカ)迎加將行 85
 滿將行 220
 開而行者 93
 不止行者 207
 (ユカメ)酌爾雖行 158
 (ユキ)荒備勿行 172
 朝立伊行而 215
 (ユク)行路乎 180
 行船乃 220
 道行人毛 207
 行方不知毛 167
 (ユケ)二人行杼 106
 (行宮)(カリミヤ) 七九

行宮爾 (行事)(ワザ) 199

強作留行事乎 (所知行)(シラシメス) 97

所知行神之命等

衝(ツキ)氣衝明之 210

息衝明之 213

衝(チマタ)八衝爾 125

衣部

衣(エ)安見兒衣多利 95

(キヌ)衣有者

(コロモ)衣之袖者 159

衣袖 155

衣者沾而 194

衣溼漬而 230

麻衣著 199

衾(フスマ)衾道乎 212

衾路 215

袂(ソデ)吾袂振乎 134

袖(ソデ)袖携 196

袖易之君 95

覆(オホヒ)覆賜而

(オホフ)覆乎安美

(クモリ)且覆

見部

見 (ミ) 繼而毛見武爾

亦還見武

妹之門將見

角里將見

妹之當將見

後將見跡

弟世登吾將見

將見等念八方

見卷苦流思母

繼而見麻思乎

比來不見爾

不見在之物乎

見感麻低爾

仰見之

外爾見之

相見之妹者

188 93 199

91 156 一云

211 174 168 199 175 125 91 229 198 165 146 157 138 151 141 214 214 一云

君之見師髮 124

吾二人見之 210

不止出見之 207

吾二見之 213

髻髻見之 217

於保爾見敷者 219

妹見監鴨 134

後將見鴨 145

又將見香聞 146

又將見鴨 185

去年見而之 211

振放見乍 159

見乍將偲 199

見管思奴幡武 225

妹見都良香 132

妹將見香 139

人社見良目 131

見良目杼母 131

(ミル)島乎見時 178

野火登見左右 230

天見如久 168

漢字索引

(ミレ)振放見者

今見者

猶預不定見者

使乎見者

吾屋乎見者

見者不怜毛

奧見者

邊見者

慮作而見者

雖見不厭

雖見不飽

(ミエ)清爾毛不見

不見思者

(ミマク)欲見

欲見騰

(所見)(ミエ)影爾所見乍

所見鶴

(令見)(ミセ)

日之目毛不令見

(見爲)(メス)所聞見爲

(ミ)形見何此焉

形見爾置

210 196 199 199 150 149 207 164 210 155 220 196 220 220 220 218 216 209 196 181 147

覆(オホヒ)覆賜而

(オホフ)覆乎安美

(クモリ)且覆

見部

見 (ミ) 繼而毛見武爾

亦還見武

妹之門將見

角里將見

妹之當將見

後將見跡

弟世登吾將見

將見等念八方

見卷苦流思母

繼而見麻思乎

比來不見爾

不見在之物乎

見感麻低爾

仰見之

外爾見之

相見之妹者

188 93 199

91 156 一云

211 174 168 199 175 125 91 229 198 165 146 157 138 151 141 214 214 一云

形見爾置有

君之形見爾

石見乃海

石見之海

石見之海乃

石見乃也

石見爾有

和射見我原乃

安見兒得有

安見兒衣多利

宇都會見乃

安見知之

爲便乎無見

相因乎無見

逝瀨之早見

人目乎多見

石根左久見手

石根割見而

敵見有

人應知見

(將見圓)(ミモロ)

將見圓山乃

94 207 199 215 210 207 119 210 207 204 165 95 95 199 154 152 155 158 151 255 215 159

角部

角(ツヌ)角乃浦回乎 151
 角里將見 138
 高角山之 132
 高角山乃 134
 角鄴經 155
 (小角)(クダ)小角乃音母 199
 解(トケ)情毛不解 144
 觸(フリ)流觸經 194

言部

不欲(イナ) 86
 言不言(欲)常將言可聞 113
 (コト)君之御言乎 167
 御言不御問乎 184
 召言毛無 155
 言佐敝久 199
 明言爾 167
 (イハ)不欲常將言可聞 96
 將言爲便 207
 不言八面 160

言部

有登不言八方 224
 知跡言莫言君二 97
 在常不言爾 166
 (イハマク)言久母 199
 (イヒ)於可美爾言而 104
 (イヘ)使乃言者 207
 多計登雖言 124
 君者雖言 140
 消等言 217
 明者失等言 217
 (イヘル)本名言 250
 (トフ)消者消言爾 217
 計(ケ)箭繁計久 199
 由遊志計禮杼母 199
 滿波之計武跡 167
 多計登雖言 124
 過去計良受也 221
 過來來計類 156
 所念有計類 206
 當者隱來計留 136
 荒爾計類鳴 254
 漬而奴禮計禮 118

言部

君之沾計武 108
 柰何可來計武 165
 設(マケ)春冬片設而 191
 許(コ)毛許呂裳遠 191
 繁美許知痛美 116
 玉藻之如許呂 196
 吾許會益目 92
 戀亂許會 118
 (バカリ)此如許 86
 如此許 129
 (幾許)(コクタ)幾許貴寸 220
 幾許照而有 230
 語(カタラ)吾爾語久 230
 (カタレ)語者 250
 誰(タガ)爲誰可 154
 誰戀爾有目 102
 (タレ)誰加住舞無 187
 誰將告 226
 諸(モロ)諸人 199
 諸人之 199
 三諸之 156
 變(カハラ)夜鳴戀布 192

讚(サヌ)讚岐國者 220

谷部

谷(タニ)谷爾 224
 (ダニ)(助詞)夢爾谷 一云
 明日谷 175
 獨谷似之不去者 198
 髻髻谷裳 207
 210

豆部

豆(ツ) 90
 山多豆乃 151
 和多豆乃 90

豕部

豫(カネテ)豫知勢婆 151

貝部

貝(カヒ)貝爾交而 224
 貴(タフト)幾許貴寸 220
 (貴在)(タフトカラム) 220
 春花之貴在等 167
 賀(カ)四賀乃幸崎 152

漢字索引

赤部

赤(アカ)赤根刺 199

走部

越(ワシリ)越出之 210
 越(チ)越乃大野之 194
 越野過去 195
 (コエ)山毛越來奴 151
 不破山越而 199
 (コユ)獨越武 106

足部

足(アシ)足日本乃 107
 足日本能 108
 足痛吾勢 128
 (タラ)飽不足香裳 204
 (タル)立儀足 158
 (ヌラシ)長久天足有 147
 (シ)靡足波爾 162
 (足搔)(アガキ)足搔乎速 136
 跡(ト)生跡毛無 212

山跡有 117
 大夫跡 226
 遊士跡 199
 宇都會臣跡 199
 打蟬跡 97
 神乃御面跡 148
 常都御門跡 108
 家跡住鳥毛 107
 常宮跡 138
 萬代跡 138
 何時跡知而加 124
 今波長跡 140
 浦無跡 199
 瀨無跡 199
 妹待跡 97
 吾乎待跡 148
 賀欲布跡羽 108
 知跡言莫君二 107
 神佐扶跡 138
 國乎治跡 138
 吾此間有跡 124
 片戀將爲跡 140

滿波之計武跡 167
 後將見跡 146
 人乎和爲跡 199
 勿念跡 140
 常丹跡君之 206
 (跡位)シキ跡位浪立 220
 路(ロ)福路庭 160
 (ミチ)蔭履路乃 125
 行路乎 195
 輕路者 237
 (チ)食路 215
 山路念邇 215
 身部 194
 於身副不寐者 217
 身二副寐價牟 199
 大御身爾 207
 車部 199
 軍(軍士)イクサ御軍士乎 199
 輕(カル)輕路者 207
 輕市爾 199

輪(ワ)三輪須惠 202
 辛部 135
 辛(カラ)辛乃崎有 152
 四賀乃辛崎 196
 辭(コト)目辭毛絕奴
 走部 85
 迎(ムカヘ)迎加將行 90
 迎乎將往 208
 迷(マドハセ)迷流 85
 (迷惑)マドフ 92
 舍人者迷惑 115
 追(オヒ)追及武 201
 通(トホリ)通而沾奴 135
 (カヨヒ)乞通來禰 136
 (不通)ヨドム不通事無 119
 逝(ユク)逝水乃 92
 逝瀨之早見 119
 速(ハヤミ)足搔乎速 136
 進(ナガル)進留水母 197
 遂(ツヒ)佐不寐者遂爾 94

遊(ユ)

由遊志計禮杼母 199
 鳴渡遊久 111
 野邊從遊久道 234
 由久遊久登 150
 (アソビ)遊賜之 196
 (遊士)ミヤビヲ遊士跡 126
 遊士爾 127
 遍(タビ)千遍參入之 186
 過(スギ)過牟登念哉 199
 未過爾 199
 去過難寸 106
 越野過去 195
 乎知野爾過去 195
 過去計良受也 221
 過去子等我 217
 過而來計類 136
 (スギテ)過伊去等 207
 道(ミチ)道之白鳴 158
 道太爾不知 220
 道之阿回爾 115
 道行人毛 207
 道來人乃 230

遣(チ)

木丘開道乎 185
 野邊往道者 232
 野邊從遊久道 254
 川瀨道 218
 此道乃 151
 此道之 158
 (チ)宮道叙爲 195
 山道不知母 208
 食道乎 212
 罷道之 218
 遣(タガヒ)情遣奴 176
 遠(ヲ)騰遠依子等者 217
 毛許呂裳遠 191
 (トホ)彌遠爾 131
 彌遠久 138
 遣(ヤル)倭邊遣登 105
 遣悶流 196
 (遣使)ツカハシ 207
 遣使 199
 遣(オクレ)遣居而 115
 還(カヘシ)令還吾會 127
 (カヘセ)吾乎還利 126

邊(ヘ)

(カヘリ)亦還見武 141
 邊(ニ)山路念邇 215
 (體言)邊附而 155
 邊津加伊 156
 邊見者 220
 海邊乎指而 131
 野邊乃秋芽子 138
 野邊往道者 251
 野邊從遊久道 254
 彼方野邊爾 110
 浪音乃茂濱邊乎 220
 佐太乃岡邊爾 177
 佐田之岡邊爾 187
 山邊眞蘇木綿 179
 歸邊不知爾爲 157
 何時邊乃方二 167
 (助詞)倭邊遣登 88
 邑部 105
 郎(ラ)多和郎波乃如 129
 部(ブ)下部留妹 217

(ニ)

都(ツ)

春部者 199 196
 掃部等 199 一云
 宇都會臣等 210 一云
 宇都會臣 215
 宇都會見乃 165
 都良絃 99
 延都多乃 135
 山多都禰 85
 妹見都良武香 132
 息都藻 138
 常都御門跡 174
 鄭(サハ)角郭經 135
 鄉(サト)古爾之鄉爾 105

西部

酌(クミ)酌爾雖行 158
 醉(馬醉木)(アシビ) 166
 馬醉木乎

里部

里(リ)

伊久里爾會 155
 泊流登麻里能 122
 泊之登萬里人 151
 尙戀二家里 117
 吾者有家里 127
 會知餘里久禮婆 199 一云
 (サト)里者放奴 131
 里放來奴 138
 里爾思有者 207
 角里將見 158
 吾里爾 105
 重(ヘ) 八重搔別而 167
 五百重之下爾 205
 千重之一隔 207
 野(ヌ) 芳野河 119
 三吉野乃 113
 越乃大野之 194
 越野過去 195
 乎知野爾過去 195 一云
 宇陀乃大野者 191
 野邊乃秋芽子 231 235
 野邊往道者 232

金部

野邊從遊久道 234
 彼方野邊爾 110
 野中爾立有 144
 野上乃宇波疑 221
 野每 199
 燎流荒野爾 210 215
 夷之荒野爾 227
 春野燒 250
 春野燒火乃 199 一云
 野火登見左右 230

金(カネ)忍金手武 129 一云
 止曾金鶴 178
 鎮目金津毛 190
 鏡(カガミ)鏡山爾 155
 鏡成 196
 鎮(シヅメ)鎮目金波毛 190

長部

長(ナガク)氣長成奴 85
 長等思伎 157

門部

門(カド)妹之門將見 131
 御門之人毛 199
 天津御門乎 199
 御門之原爾 199
 皇子之御門乎 199 199 一云
 御門之 163
 島御門者 175
 島乃御門爾 189
 多藝能御門爾 184
 大寸御門乎 186
 常都御門跡 174
 吾御門 185
 (ト)石門乎開 167
 (水門)(ミナト) 漢字索引

(ナガシ)今波長跡 121
 (ナガキ)長命乎 217
 (ナガ)氣長久成奴 90
 長久天足有 147
 彌遠長久 196
 多香根者長寸 123

開(ヒラキ)石門乎開 220
 (サキ)花耳開而 167
 開香將散 102
 (サク)木丘開道乎 251
 (アケ)開而行者 185
 間(マ)木間從文 93
 自雲間 134
 (アヒダ)束間毛 135
 (此間)(ココ)吾此間有跡 110
 (世間)(ヨノナカ)世間乎 226
 關(ヤミ)常關爾 199

阜部

阿(クマ)道之阿回爾 115
 陀(タ)宇陀乃大野者 191
 附(ツキ)邊附而 153
 (ツク)枕附 213
 多田名附 194
 山之四附二 107
 陳(タナビク)陣雲之 161
 陵(ハカ)御陵奉仕流 155

隅(スミ)八隅知之 152
 (クマ)佐日之隅回乎 175
 限(クマ)八十限每 131
 際(マ)木際從 152 159
 隔(ヘ)千重之一隔毛 181
 隨(ナガラ)神隨 207
 皇子隨 167 199 204

(隨意)(マニマニ)隨意 98
 隱(カクテ)隱良久惜毛 169
 (カクリ)磐隱座 199
 樹下隱 92
 隱賜比奴 205
 天領巾隱 210
 當者隱來計留 210 215
 隱去之鹿齒 136 一云
 隱西加婆 213
 (カクル)雲隱如 207
 (カクロ)隱比來者 135
 (コモリ)隱耳戀管在爾 207
 隱沼乃 201
 (隱有)(コモル) 185
 孀隱有 八七

佳部

(ナバリ)吉隠之 205
 雄(ヲ)鬼乃益ト雄 117
 集(ツドヒ)神集。集座而 167
 霍(霍公鳥)(ホトトギス) 112
 霍公鳥
 雖(ド)臥居雖嘆 204
 多計登雖言 124
 雖伺侍 184
 雖侍候 199
 顧雖爲 138
 君名者雖有 93
 兒等爾者雖有 210
 妹者雖有 210
 妹庭雖有 215
 妹庭雖在 215
 日者雖照有 169
 島者雖多 220
 酌爾雖行 158
 (ドモ)雖嘆 213
 雖照 211

雨部

雲(ユキ)雪之摧之 104
 零雪者 203
 大雪落有 105
 大雪乃 199
 三雪落 199
 雲
 (クモ)雲立渡禮 160
 陳雲之 225
 天雲之 161
 天雲乎 167
 青雲之 199
 八重雲別而 161
 雲隱如 207
 自雲間 135
 雲居會 156
 雲居爾吹爾 220
 已伎大雲 220
 吉雲會無寸 210
 好雲叙無 213
 零(フル)霜者零騰文 89

零雪者

雷(イカヅチ)雷之 205
 霖(コサメ)霖霖爾落者 199
 霖(コサメ)霖霖爾落者 250
 霖(コサメ)霖霖爾落者 250
 霖(コサメ)霖霖爾落者 250
 霜(ヌレ)吾立所霜之 105
 霜(シモ)霜乃置萬代日 87
 霜者零騰文 89
 朝霜之 199
 露霜乃 151
 露霜之 158
 其乎霜 204
 霞(カスミ)朝霞 88
 霧(コサメ)霖霖爾落者 250
 霧(キリ)霧已曾婆 217
 夕霧爾 194
 夕霧乃如也 217
 (霧相)(キラフ) 88
 穗上爾霧相 199
 霞(アラレ)霞成 199
 露(ツユ)露已曾婆 217
 且露爾 194
 漢字索引

朝露之如也

朝露 217
 雞鳴露爾 196
 露霜乃 105
 露霜之 151
 青(アヲ)青駒之 156
 青旗乃 148
 青雲之 161
 香青生 151
 蚊青生 138

青部

非部
 靡(ナビキ)幡之靡者 199
 打靡 87
 靡寐之兒乎 135
 靡吾宿之 183
 靡足波爾 162
 (ナビク)靡如久 199
 (ナビケ)靡此山 131
 生靡留 93

面部

(靡相)(ナビカヒ)靡相之 194
 面(オモ)神乃御面跡 220
 (モ)不言八面 160
 荒磯面爾 220

革部

鞞(トモ)滴者無鞞 151

音部

音(オト)音耳母 196
 音母不所聞 207
 音聞吾母 217
 鼓之音者 199
 小角乃音母 199
 人音毛不爲者 189
 浪音乃 220
 笛乃音波 199
 響(ナセ)吹響流 199
 頁部 199

須(ス)

神之神須疑
三輪須惠

(須臾)(シマシク)須臾毛
(シマラク)須臾者

預 (猶預不定)(タユタフ)

預 (猶預不定見者)

領 (領巾)(ヒレ)天領巾隱

頭 (挿頭)(カザシ)花折挿頭

類 (ツラ)益目類
(ル)過來計類

類 (ル)過來計類
所念有計類

顧 (カヘリミ)顧為騰
願雖為

顧 (カヘリミ)顧為騰

風 (カゼ)風社依米

風 (カゼ)風社依米
風已曾來依

所念食而

(メス)所知食登
(メセ)所念食可

飯 (イヒ)筭爾盛飯乎

飼 (カヒ)飼之鷹乃兒

飽 (アカ)不飽鴨
雖見不飽

養 (カヒ)猪養乃岡之

香 (カ)香青生

香 (カ)香青生
香切火之

香 (カ)香青生
香來山之宮

香 (カ)香青生
御在香乎

香 (カ)香青生
淺香乃浦爾

香 (カ)香青生
明日香能

香 (カ)香青生
明日香川

香 (カ)香青生
明日香河

香 (カ)香青生
明日香乃河

須(ス)

神之神須疑
三輪須惠

(須臾)(シマシク)須臾毛
(シマラク)須臾者

預 (猶預不定)(タユタフ)

預 (猶預不定見者)

領 (領巾)(ヒレ)天領巾隱

頭 (挿頭)(カザシ)花折挿頭

類 (ツラ)益目類
(ル)過來計類

類 (ル)過來計類
所念有計類

顧 (カヘリミ)顧為騰
願雖為

顧 (カヘリミ)顧為騰

風 (カゼ)風社依米

風 (カゼ)風社依米
風已曾來依

所念食而

(メス)所知食登
(メセ)所念食可

飯 (イヒ)筭爾盛飯乎

飼 (カヒ)飼之鷹乃兒

飽 (アカ)不飽鴨
雖見不飽

養 (カヒ)猪養乃岡之

香 (カ)香青生

香 (カ)香青生
香切火之

香 (カ)香青生
香來山之宮

香 (カ)香青生
御在香乎

香 (カ)香青生
淺香乃浦爾

香 (カ)香青生
明日香能

香 (カ)香青生
明日香川

香 (カ)香青生
明日香河

香 (カ)香青生
明日香乃河

馬部

馬(ウマ)馬疲爾

(馬醉木)(アシビ)

馬醉木乎

駒(コマ)青駒之

漢字索引

明日香乃河之
香乎禮流國爾
多香根者長寸
有之香抒
開香將散
播入津良武香
妹見都良武香
妹將見香
乘爾家留香間
波思吉香間
又將見香間
奈世流君香間
直爾不相香裳
飽不足香裳
有巨勢濃香毛
念香毛

198 119 204 148 222 146 116 100 159 152 125 231 190 125 162 196
一云

高部

高(タカ)高照

高光

高日所知奴

高山之

高角山

高圓山爾

高圓之野邊

高知座而

益高爾

(タカク)高之奉而

199 151 167 251 250 152 86 202 171 162 138 233 134 175 167 204 199 155 151 207 89 112 199 217 199 250

髻部

髻

(髻髻)(ホノカニ)

髻髻谷裳

(オホニ)髻髻見之

髮(カミ)妹之髮

君之見師髮

吾黑髮爾

(髮結)(モトユヒ)

吾髮結乃

(髻髻)(ホノカニ)

髻髻谷裳

(オホニ)髻髻見之

鬘

鬘

(鬱悒)(オボホシク)鬱悒

鬱悒久

鬼部

九一

217 210 118 87 124 125 217 210 89 220 175 189

鬼(シコ)鬼乃益下雄

117

魚部

魚(ナ) 勇魚取

138

(鯨魚)(イサナ)鯨魚取

151

(兼ノ誤)名具鯨魚天

194

鮫(サメ)名具鮫魚天

194

鯨(鯨魚)(イサナ)

151

鳥部

鳥(トリ)鳥之鳴

199

鳥自物

210

鳴鳥之

192

喧鳥之

207

家跡住鳥毛

180

孀之念鳥立

155

戀流鳥鴨

111

戀良武鳥者

112

去鳥乃

199

飛鳥

194

飛鳥之

167

大鳥

210

春鳥之

199

朝鳥

196

放鳥

170

宿兄鳥之

196

(ト) 鳥穗自物

210

(鳥堀)(トグラ)鳥堀立

182

(霍公鳥)(ホトトギス)

112

霍公鳥

145

(?)鳥翔成

192

鳴(ナキ)夜鳴變布

111

鳴渡遊久

112

蓋哉鳴之

192

(ナク)鳴鳥之

158

鳥之鳴

199

道之白鳴

105

(雞鳴)(アカトキ)

182

雞鳴露爾

225

鷹(カリ)飼之鷹之兒

225

鴨(カモ)鴨山之

111

(助詞)吾乎鴨

111

何鴨

250

旅宿鴨爲留

194

今日毛鴨

159

不飽鴨

179

然有鴨

196

忌之伎鴨

200

變渡鴨

199

侍宿爲鴨

174

所念武鴨

191

知勝奴鴨

98

入不勝鴨

186

不所念鴨

149

嘆鶴鴨

188

生爾來鴨

181

荒爾計類鴨

254

妹見監鴨

134

復將見鴨

143

又將見鴨

185

鶴(ウヅラ)鶉成

199

止曾金鶴

178

袖曾振鶴

207

嘆鶴鴨

188

鹵部

鹽(シホ)鹽滿來奈武

121

鹽氣能味

162

鹽干勿有曾禰

229

鹿部

鹿(カ) 宮出毛爲鹿

175

隱去之鹿齒

210

(シシ)鹿自物

199

麻部

麻(マ) 泊流登麻里能

122

朝立伊麻之互

210

佐麻欲比奴禮者

199

(マシ)のマ

問給麻思

159

國所知麻之

171

死奈麻死物乎

86

採而多宜麻之

221

漢字索引

黑部

黑(クロ)吾黑髮爾

87

鼓部

鼓(ツヅミ)鼓之音者

199

齊部

齊(トトノフ)齊流

199

(イツキ)齊宮從

199

齒部

齒(ハ) 隱去之鹿齒

210

黃

黃部

(黃葉)(モミヂハ)落黃葉

157

黃葉插頭

196

黃葉乃

135

黃葉之

209

(モミヂ)山之黃葉乎

159

黃葉乎茂

208

昭和七年六月廿七日印刷
昭和七年七月一日發行

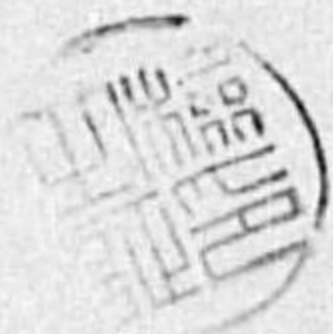
定價金五圓五拾錢

著者 山田孝雄

發行者 大葉久吉

印刷者 東勇治

不許複製
萬葉集講義
(第二卷)



東京市日本橋區本銀町三丁目十四番地

東京市小石川區久堅町百八番地

發行所

東京市日本橋區本銀町三丁目
振替口座東京二八〇番

株式會社

寶文館

關西專賣

大阪府西區阿波堀通四丁目
振替口座大阪四三番

株式會社

大阪寶文館

共同印刷株式會社印刷

文學博士 山田孝雄著

萬葉集講義 卷第一

菊判布裝全一冊
定價金三圓五拾錢
送料金拾八錢

近時萬葉集に關する著作の公刊せらるゝもの尠からずいづれも特色を有して學界を益するに足る。されど萬葉研究本來の目的は訓詁に在り。訓詁に關しては古來研究に研究を重ねられ、萬葉は最早訓詁の時代を過ぎたりと迄公言するものあるに至れり。萬葉訓詁の研究は果して此の如く進歩せりや否尙ほ大に疑ふべきものあり。本書は著者が嘗て萩の家舊同人の爲に又大正十四年以來東北帝國大學學生の爲に講義せられたるその草稿を整理して公にせられたるものにして、研究の主點を訓詁に置き博引旁證到らざるなく所説極めて公正穩健些の獨斷を交へず疑はしきは暫く之を措いて後賢の研究に待てり。本書發行以來好評は好評を生み今や萬葉講義の絶對權威として斯界の推重する所となる。好學の諸君子幸に一讀の榮を賜へ。

(第一版購讀者) 本書再版以後の分には新に漢字索引を添付せり。第一版所有者にして漢字索引のみ希望の向へは實費金二十錢にて頒布す。

東 京 寶 文 館 發 行 大 阪

日本文法界の最高權威

山田孝雄著 重版出來 紙數實に千五百頁 日本文法論

菊判洋裝背皮
定價金拾圓
送料金廿四錢

歷史的寶典の重版成る。

本書を繙かずして國文を論ずる資格なし!!

從來諸説紛々として歸する處を知らざりし國文法を著者は該博なる學殖を以て精確に從來の諸説を比較評論し且つ英獨學者の説を參酌して科學的に歸納的に統一し、茲に不拔の學說を樹て我が國文典の基礎を確立されたのである。即ち本書は日本文典界の絶對權威書として他の追従を許さざる歷史的名著で堂々一千五百餘頁の大冊、明治三十五年初めてその一部分を上卷として公刊し後六年を経て明治四十一年全部を一冊として發行せられ久しく絶版となつてゐたが、世の需要益々多く出版當時定價四圓五十錢のもの市價四十圓に上りしを見て本書の價値の如何に高きかを知ることが出来る。今回復興して再び世に問ひ、久しく重版を期待せられし全國の熱望者諸賢の御誠意に酬んさるものである。

著	同
敬語法の研究	日本文法講義
全一冊 布裝 定價金三圓八拾錢 送料金拾八錢	全一冊 布裝 定價金四圓五拾錢 送料金拾八錢
本書は敬語法を口語、候文、普通文の三つに分ち、詳細にその用法を説明せるもの、かくも敬語法に關して徹底したる研究を公にせるもの本書を以て嚆矢とす。	本書は現代の口語文法を内容とし、往々古代文法の或るものにも論及す所説精緻にして的確、前人未發の言多く、殊に句に人稱を説きたる事、敬語に文法學上の説明を下したる事等は本書特色の一例なり。

東 京 寶 文 館 大 阪

著 雄 孝 田 山

大日本國體概論

洋裝 全一册
定價 金五拾錢
送料 金六錢

明治四十三年時恰も日露戰役終を告げ世は昌年に徂れて鼓腹擊壤の樂を縱にする時、思想界には種々の思想横流して百鬼白晝に跳梁し、未曾有の盛世動もすれば將來衰亡の因たらんとするの勢顯然たるものあり。山田先生慨する所あり、椽大の筆を揮つて我が國體を闡明せられたるもの本書なり。今回字句内容に改訂を加へて再び世に公にせらる。國民一般殊に育英家の一大百讀を望む。

○國民精神振作に關する詔書義解

洋製 全一册
定價 金八拾錢
送料 金六錢

○御即位大嘗祭 大禮通義

洋製 全一册
定價 金八拾錢
送料 金十二錢

○戊申詔書義解

洋裝 全一册
定價 金五拾錢
送料 金六錢

國民道德原論

洋裝 全一册
定價 金一圓
送料 金八錢

世に國民道德を説くもの少からずと雖、多くは道德を標榜してその實我が國を利せんとするものに外ならず、明治大帝が往年教育勅語を下し賜ひて「之を中外に施して悖らす」と宣ひし宏遠なる聖旨と相距る遠しと謂ふべし。本書は三種の神器によりて表象せらるる、至誠・愛・敬の三徳を基礎として、我が國民の均しく遵守すべき道德を謹嚴に而も痛快に述べられたるもの、萬人必讀を要す。

東 京 寶 文 館 大 阪

文學博士 山田孝雄序 御橋惠言著

平家物語略解

菊判布裝全一册
定價 金七圓八拾錢
送料 金貳拾貳錢

漢士文學の輸入、佛教の渡來以後、我國の文藝は鎌倉時代に至りて完成の域に達したるが、平家物語はこの時代の代表の書とも謂ふべきものなれば、漢文と國文との調和を見、文學としての佛教の發達を知らむと欲するには、平家物語を講究するに若くはなし。然るにこの書の註釋ともいへるものにして一二存すれども、吾人の満足し得べきものなきは、國文の研究に従ふ者の爲に頗る遺憾とせしところなり。本書は著者の多年の研究に成る平家物語證註の略述にして、もと初學者の伴侶たらしめんが爲のものなれば、これを平家物語略解とは名づけたれども、山田博士の序文にも見ゆるが如く、世に詳解といへるものにして本書の程度より略なるもの少からず、凡そ平家物語一部の中に事實の證據あるものはその記録を抜き、詞句の典據あるものはその出典を擧げ、讀者の爲に解説を爲すの要ありと思はるゝ語は、概念を得らるべきを程度として洩すことなくみな註釋を施し、從來の誤を訂せるものも僂指するに堪へざるものあり。故に本書は常に平語の讀者に利益を與ふるのみならず、他の國文を讀む上にも亦必須の書なることを斷言す。なほ巻尾には典據及語釋の索引を添附して披讀の便に供せり。

東 京 寶 文 館 發 行 大 阪

東 京 寶 文 館 發 行 書 目

山田孝雄 高木武校訂

校 定 平 家 物 語

布裝 全一冊
定價 金貳圓五拾錢
送料 金拾八錢

平家物語は一面通俗體歴史たる外他面文學上の著作及び語り物として古來もて囃されたる書なり。其文優雅にして而も猷健、莊重にして而も豪宕、句々金玉の響あり。凡そ歴史文學に従ふ者皆讀まざるなし。唯現今流布の諸本は何れも、「一方檢校以吟味令開板之者也」の奥書ある略本にして、記事の脉絡を失ひ、しかも誤脱杜撰少からざるは遺憾なり。校訂者は我が文壇の爲に是等の俗本を驅逐し、真正の本を呈供せんと欲して爰に本書を公刊せられたり。本書の底本は一方流平曲中興の祖と目せらるゝ沙門覺一の奥書ある所謂覺一本の別本にして、この外東京美術學校所藏の古活字本その他の善本を參考して嚴密に校訂し讀者をして真正平家物語の如何なるものなるかを知らしめたり。讀者これに因りて安んじて平家物語の研究に従ふを得べく其の學界を益するの多大なる知るべからず。尙卷末には事實としての索引及文學としての索引を添へて披讀に便せり。敢て獎む。

大東文化學院教授
二松學舎教授

蘆洲 池田四郎次郎著(縮刷普及版)

內容見本申
込次第贈呈

賜 天 覽 台 覽

故 事 熟 語 大 辭 典

定價 金七圓也
特價 金六圓(二萬部限り)
送料(内地) 金廿四錢
送料(支、鮮) 金六拾錢

來 歷

蘆洲池田先生は我國漢學界の耆宿なり。本書は明治三十六年起稿、大正元年脱稿、年を閱する正に十、其間一室に籠居して一切の來客を謝絶し終始獨力を以て完成せられたる我國空前の浩著萬古不易の寶典とす。

體 裁

本書はもと菊判なりしが、今回四六判に改装し、縮刷普及版として發賣す。體裁は總て原本と同じく一頁卅二行、十八字三段組、紙數二千二百頁、總クローズ金文字入り函裝の美本にして、携帶至便、定價低廉、誠に斯界永年の冀望に副ふものなり。

內 容

蒐錄の語數五萬有餘。收材多方面に互り、解釋穩健、出典精確、挿畫多數、其の豊富なる内容は漢籍數萬卷に値す。

索 引

本書は最新式の排列法により編纂せるを以て煩瑣なる索引によるの必要なく直に本文につき所用の語を求め得るも周到なる用意を以て完全至便なる新式索引三種を附す。

判 菊

故 事 熟 語 大 辭 典

布裝 全一冊
定價 金拾圓
送料 金卅二錢

發 行 所

東京市日本橋區本銀町三丁目 (振替東京二八〇)
大阪市西區阿波堀通四丁目 (振替大阪四三)

寶 文 館

<p>增訂 哲學辭典 <small>文學博士 朝永三十郎著</small> 全一冊裝 定價金三圓五拾錢 送料金四錢</p>	<p>教育辭典 <small>文學博士 篠原助市著</small> 全一冊裝 定價金五圓八拾錢 送料金拾四錢</p>	<p>大漢和辭典 <small>文學博士 服部卯之吉總纂</small> 全一冊裝 定價金三拾貳圓 送料金拾貳錢</p>	<p><small>スタンダード</small> 和英大辭典 <small>神戸高商教授 竹原常太著</small> 全一冊裝 定價金八圓五拾錢 送料各金三拾錢</p>	<p>中掌 漢和辭典 <small>文學博士 幸田露伴監修</small> 全一冊裝 特價金二圓二拾錢 送料金六錢</p>	<p>中掌 新辭典 <small>文學博士 藤村作監修</small> 全一冊裝 特價金一圓八拾錢 送料金六錢</p>	<p>中掌 英和辭典 <small>東京高師教授 青木常雄編</small> 全一冊裝 特價金一圓九拾錢 送料金六錢</p>
東 京 — 寶 文 館 發 行 一 大 阪						

具房文籍書
町 三
堂文隆川吉
四六一電

NO
Y 3



終